

島田市行政改革大綱に基づく実施計画【補助金等の見直し…個別項目別個票】
 《推進施策1 効果的かつ効率的な行政運営の推進》

【推進項目(3)補助金等の整理合理化】

行政として対応すべき必要性、費用対効果、経費負担のあり方等の制度目的の達成度を検証し、絶えず補助金等の全般的な見直しを行い、廃止、縮減に努める。また、運用にあたっては、公平性・公正性を確保し、適正化を図る。

具体的事	No.	負担金の名称/指示事項/所管	上段：予定、下段：実績 目標達成の状況/取組状況 (◎…達成(取組完了)、○…達成(毎年度取組)、×…未達成、→…取組中、―…今後の取組)					効果額算出根拠又は 効果額が算出できない場合の効果	目標効果額の算出根拠	
			22年度取組予定(→)	23年度取組予定(◎)	24年度取組予定()	25年度取組予定()	26年度取組予定()			
			22年度取組実績(→)	23年度取組実績(◎)	24年度取組実績()	25年度取組実績()	26年度取組実績()			
①補助金等の見直し【廃止】	177	島田社会保険委員会 会費	H22年度をもって退会する。	退会 【効果見込額】3千円						
			削減見込額	— 円	削減見込額 3,000 円	削減見込額 — 円	削減見込額 — 円	削減見込額 — 円		
		H22年度をもって退会すること。 理由：年金委員である必要がないため。	効果見込額	— 円	効果見込額 3,000 円	効果見込額 3,000 円	効果見込額 3,000 円	効果見込額 3,000 円		
		人事課	H23当初予算要求を行わなかった	退会 【効果額】3千円						
			削減額	— 円	削減額 3,000 円	削減額 — 円	削減額 — 円	削減額 — 円	削減額合計(円) 3,000	
			効果額	— 円	効果額 3,000 円	効果額 3,000 円	効果額 3,000 円	効果額 3,000 円	効果額合計(円) 12,000	

具体的事	No.	負担金の名称/指示事項/所管	上段：予定、下段：実績 目標達成の状況/取組状況 (◎…達成(取組完了)、○…達成(毎年度取組)、×…未達成、→…取組中、―…今後の取組)					効果額算出根拠又は 効果額が算出できない場合の効果	目標効果額の算出根拠	
			22年度取組予定(→)	23年度取組予定()	24年度取組予定()	25年度取組予定()	26年度取組予定()			
			22年度取組実績(◎)	23年度取組実績()	24年度取組実績()	25年度取組実績()	26年度取組実績()			
①補助金等の見直し【廃止】	143	(財)21世紀職業財 団負担金	H22年度をもって退会する。	退会 【効果見込額】50千円						
			削減見込額	— 円	削減見込額 50,000 円	削減見込額 — 円	削減見込額 — 円	削減見込額 — 円		
		H22年度をもって退会すること。 理由：事業仕分けによる事業縮小で静岡事務所が廃止されるため。	効果見込額	— 円	効果見込額 50,000 円	効果見込額 50,000 円	効果見込額 50,000 円	効果見込額 50,000 円		
		商工課	H22年度をもって退会した。	退会 【効果額】50千円						
			削減額	— 円	削減額 50,000 円	削減額 — 円	削減額 — 円	削減額 — 円	削減額合計(円) 50,000	
			効果額	— 円	効果額 50,000 円	効果額 50,000 円	効果額 50,000 円	効果額 50,000 円	効果額合計(円) 200,000	

具体的事	No.	負担金の名称/指示事項/所管	上段：予定、下段：実績 目標達成の状況/取組状況 (◎…達成(取組完了)、○…達成(毎年度取組)、×…未達成、→…取組中、―…今後の取組)					効果額算出根拠又は 効果額が算出できない場合の効果	目標効果額の算出根拠	
			22年度取組予定(→)	23年度取組予定()	24年度取組予定()	25年度取組予定()	26年度取組予定()			
			22年度取組実績(◎)	23年度取組実績()	24年度取組実績()	25年度取組実績()	26年度取組実績()			
①補助金等の見直し【廃止】	144	(社)静岡県雇用支援 協会負担金	雇用支援協会がH22年度をもって、解散するため、H23年度以降は負担金が廃止される。	協会廃止 【効果見込額】40千円						
			削減見込額	— 円	削減見込額 10,000 円	削減見込額 — 円	削減見込額 — 円	削減見込額 — 円		
		H23.4.1から申込口数を4口から3口に減じ、近隣市並みとし負担金を削減すること。	効果見込額	— 円	効果見込額 10,000 円	効果見込額 10,000 円	効果見込額 10,000 円	効果見込額 10,000 円		
		商工課	H22年度をもって解散した。	協会廃止 【効果額】40千円						
			削減額	— 円	削減額 40,000 円	削減額 — 円	削減額 — 円	削減額 — 円	削減額合計(円) 40,000	
			効果額	— 円	効果額 40,000 円	効果額 40,000 円	効果額 40,000 円	効果額 40,000 円	効果額合計(円) 160,000	

【推進項目(3)補助金等の整理合理化】

行政として対応すべき必要性、費用対効果、経費負担のあり方等の制度目的の達成度を検証し、絶えず補助金等の全般的な見直しを行い、廃止、縮減に努める。また、運用にあたっては、公平性・公正性を確保し、適正化を図る。

No.	負担金の名称/指示事項/所管	上段：予定、下段：実績 目標達成の状況/取組状況 (◎…達成(取組完了)、○…達成(毎年度取組)、×…未達成、→…取組中、-…今後の取組)					効果額算出根拠又は 効果額が算出できない場合の効果	目標効果額の算出根拠
		22年度取組予定(→)	23年度取組予定()	24年度取組予定()	25年度取組予定()	26年度取組予定()		
207	静岡県農林統計情報協会負担金	H22年度をもって退会する。	協議会廃止 【効果見込額】97千円					平成21年度負担金額：97千円
	H22年度をもって退会すること。 理由：協議会が解散するため。	削減見込額 — 円	削減見込額 97,000 円	削減見込額 — 円	削減見込額 — 円	削減見込額 — 円		
		効果見込額 — 円	効果見込額 97,000 円	効果見込額 97,000 円	効果見込額 97,000 円	効果見込額 97,000 円		
		22年度取組実績(◎)	23年度取組実績()	24年度取組実績()	25年度取組実績()	26年度取組実績()		
	農政課	H22年度末をもって協議会が解散し、退会となった。	H22をもって協議会廃止 【効果額】97千円				削減見込額合計(円) 97,000	
		削減額 — 円	削減額 97,000 円	削減額 — 円	削減額 — 円	削減額 — 円	削減額合計(円) 97,000	
	効果額 — 円	効果額 97,000 円	効果額 97,000 円	効果額 97,000 円	効果額 97,000 円	効果額合計(円) 388,000		

No.	負担金の名称/指示事項/所管	上段：予定、下段：実績 目標達成の状況/取組状況 (◎…達成(取組完了)、○…達成(毎年度取組)、×…未達成、→…取組中、-…今後の取組)					効果額算出根拠又は 効果額が算出できない場合の効果	目標効果額の算出根拠
		22年度取組予定(→)	23年度取組予定()	24年度取組予定()	25年度取組予定()	26年度取組予定()		
234	日本さくらの会負担金	H22年度をもって退会する。	退会 【効果見込額】5千円					平成21年度負担金額：5千円
	H22年度をもって退会すること。 理由：保護育成に関する情報がなく入会している必要がないため。	削減見込額 — 円	削減見込額 5,000 円	削減見込額 — 円	削減見込額 — 円	削減見込額 — 円		
		効果見込額 — 円	効果見込額 5,000 円	効果見込額 5,000 円	効果見込額 5,000 円	効果見込額 5,000 円		
		22年度取組実績(◎)	23年度取組実績()	24年度取組実績()	25年度取組実績()	26年度取組実績()		
	農政課	H22年度をもって退会した。	H22年度に退会手続きを行ったため、 H23年度は負担金の支払いはなかった。 【効果額】5千円				削減見込額合計(円) 5,000	
		削減額 — 円	削減額 5,000 円	削減額 — 円	削減額 — 円	削減額 — 円	削減額合計(円) 5,000	
	効果額 — 円	効果額 5,000 円	効果額 5,000 円	効果額 5,000 円	効果額 5,000 円	効果額合計(円) 20,000		

No.	負担金の名称/指示事項/所管	上段：予定、下段：実績 目標達成の状況/取組状況 (◎…達成(取組完了)、○…達成(毎年度取組)、×…未達成、→…取組中、-…今後の取組)					効果額算出根拠又は 効果額が算出できない場合の効果	目標効果額の算出根拠
		22年度取組予定(→)	23年度取組予定()	24年度取組予定()	25年度取組予定()	26年度取組予定()		
346	大井川河川敷マラソンコース整備推進協議会負担金	総会にて今後の協議会の方向性を示す。	平成23年度中に協議会解散予定 【効果見込額】負担金：219千円					平成21年度負担金額：219千円
	H22年度をもって廃止すること。 理由：マラソンコースの整備に関し、協議会における一定の役割を終えたため	削減見込額 — 円	削減見込額 219,000 円	削減見込額 — 円	削減見込額 — 円	削減見込額 — 円		
		効果見込額 — 円	効果見込額 219,000 円	効果見込額 219,000 円	効果見込額 219,000 円	効果見込額 219,000 円		
		22年度取組実績(◎)	23年度取組実績()	24年度取組実績()	25年度取組実績()	26年度取組実績()		
	スポーツ課	H22年度事業をもって解散することに決定した。	H23年度に協議会を解散した。 【効果】負担金：219千円				削減見込額合計(円) 219,000	
		削減額 — 円	削減額 219,000 円	削減額 — 円	削減額 — 円	削減額 — 円	削減額合計(円) 219,000	
	効果額 — 円	効果額 219,000 円	効果額 219,000 円	効果額 219,000 円	効果額 219,000 円	効果額合計(円) 876,000		

【推進項目(3)補助金等の整理合理化】

行政として対応すべき必要性、費用対効果、経費負担のあり方等の制度目的の達成度を検証し、絶えず補助金等の全般的な見直しを行い、廃止、縮減に努める。また、運用にあたっては、公平性・公正性を確保し、適正化を図る。

No.	負担金の名称/指示事項/所管	上段：予定、下段：実績 目標達成の状況/取組状況 (◎…達成(取組完了)、○…達成(毎年度取組)、×…未達成、―…取組中、―…今後の取組)					効果額算出根拠又は 効果額が算出できない場合の効果	目標効果額の算出根拠
		22年度取組予定(◎)	23年度取組予定()	24年度取組予定()	25年度取組予定()	26年度取組予定()		
① 補助金等の 見直し【廃止】 133	静岡県社会教育主事協会負担金	H22年度総会において、H23.3.31をもって解散することが承認された。H22年度は負担金の徴収が行われない。	協会廃止					平成21年度負担金額：30千円
	H22年度をもって解散すること。理由：協会が解散するため。	削減見込額 30,000 円 効果見込額 30,000 円	削減見込額 — 円 効果見込額 30,000 円	削減見込額 — 円 効果見込額 30,000 円	削減見込額 — 円 効果見込額 30,000 円	削減見込額 — 円 効果見込額 30,000 円		
		22年度取組実績(◎)	23年度取組実績()	24年度取組実績()	25年度取組実績()	26年度取組実績()		
	社会教育課	H22年度をもって協会が解散した。負担金支出なし(予算あり)【効果額】30千円	協会廃止【効果額】30千円				削減見込額合計(円) 30,000 効果見込額合計(円) 150,000	
		削減額 30,000 円 効果額 30,000 円	削減額 — 円 効果額 30,000 円	削減額 — 円 効果額 30,000 円	削減額 — 円 効果額 30,000 円	削減額 — 円 効果額 30,000 円	削減額合計(円) 30,000 効果額合計(円) 150,000	

No.	負担金の名称/指示事項/所管	上段：予定、下段：実績 目標達成の状況/取組状況 (◎…達成(取組完了)、○…達成(毎年度取組)、×…未達成、―…取組中、―…今後の取組)					効果額算出根拠又は 効果額が算出できない場合の効果	目標効果額の算出根拠	
		22年度取組予定(―)	23年度取組予定(◎)	24年度取組予定()	25年度取組予定()	26年度取組予定()			
① 補助金等の 見直し【廃止】 75	広域行政圏市議会協議会負担金	協議会を退会する手続を進める。	今年度脱退する。【効果見込額】15千円				平成23年度に脱会したことにより、毎年度 ▲15千円	平成21年度負担金額：15千円	
	H22年度をもって廃止すること。理由：広域協議会が解散したため。	削減見込額 — 円 効果見込額 — 円	削減見込額 15,000 円 効果見込額 15,000 円	削減見込額 — 円 効果見込額 15,000 円	削減見込額 — 円 効果見込額 15,000 円	削減見込額 — 円 効果見込額 15,000 円			
		22年度取組実績(―)	23年度取組実績(◎)	24年度取組実績()	25年度取組実績()	26年度取組実績()			
	議会事務局	協議会に退会届を提出した。	脱会した。【効果額】15千円						削減見込額合計(円) 15,000 効果見込額合計(円) 60,000
		削減額 — 円 効果額 — 円	削減額 15,000 円 効果額 15,000 円	削減額 — 円 効果額 15,000 円	削減額 — 円 効果額 15,000 円	削減額 — 円 効果額 15,000 円			削減額合計(円) 15,000 効果額合計(円) 60,000

No.	負担金の名称/指示事項/所管	上段：予定、下段：実績 目標達成の状況/取組状況 (◎…達成(取組完了)、○…達成(毎年度取組)、×…未達成、―…取組中、―…今後の取組)					効果額算出根拠又は 効果額が算出できない場合の効果	目標効果額の算出根拠	
		22年度取組予定(―)	23年度取組予定(―)	24年度取組予定(―)	25年度取組予定()	26年度取組予定()			
① 補助金等の 見直し【廃止】 5	消防通信指令業務共同運用負担金	H20年度からH24年度までの5年間で広域化及び消防救急無線デジタル化の暫定措置とし、焼津市へ事務委託する方式で共同運用している。	H22年度同様、継続委託予定だが焼津、藤枝の消防救急の広域化実施時期がH25年度から開始されるため、静岡地域での広域化のH28年度までの3年間で準備を進める。	23年度同様焼津市へ事務委託を継続実施するが、今年度で委託は終了する。(予算額：32,478千円)			委託業務金額とする。	—	
	消防救急無線デジタル化の導入に合わせ廃止すること。理由：焼津市への共同運用の必要がなくなるため。	削減見込額 — 円 効果見込額 — 円	削減見込額 — 円 効果見込額 — 円	削減見込額 32,478,000 円 効果見込額 32,478,000 円	削減見込額 — 円 効果見込額 32,478,000 円	削減見込額 — 円 効果見込額 32,478,000 円			
		22年度取組実績(―)	23年度取組実績(―)	24年度取組実績(◎)	25年度取組実績()	26年度取組実績()			
	消防総務課	H21年度と同様、焼津市へ事務委託を継続実施した。(決算見込32,756千円)	H22年度同様焼津市へ事務委託を継続実施した。(決算額31,401千円)	今年度をもって委託業務は終了した。					削減見込額合計(円) 32,478,000 効果見込額合計(円) 97,434,000
		削減額 — 円 効果額 — 円	削減額 — 円 効果額 — 円	削減額 32,478,000 円 効果額 32,478,000 円	削減額 — 円 効果額 32,478,000 円	削減額 — 円 効果額 32,478,000 円			削減額合計(円) 32,478,000 効果額合計(円) 97,434,000

【推進項目(3)補助金等の整理合理化】

行政として対応すべき必要性、費用対効果、経費負担のあり方等の制度目的の達成度を検証し、絶えず補助金等の全般的な見直しを行い、廃止、縮減に努める。また、運用にあたっては、公平性・公正性を確保し、適正化を図る。

具体的事	No.	負担金の名称/指示事項/所管	上段：予定、下段：実績 目標達成の状況/取組状況 (◎・・・達成(取組完了)、○・・・達成(毎年度取組)、×・・・未達成、一・・・取組中、一・・・今後の取組)					効果額算出根拠又は効果額が算出できない場合の効果	目標効果額の算出根拠
			22年度取組予定(→)	23年度取組予定(◎)	24年度取組予定()	25年度取組予定()	26年度取組予定()		
①補助金等の見直し【統合】	45	大井川観光連絡会負担金	再編に向け見直す。	大井川観光連絡会負担金廃止 【効果見込額】250千円				委託業務金額とする。	平成21年度負担金額:400千円
		H23.4.1までに関係協議会等の再編により、負担金の削減をすること。	削減見込額 - 円	削減見込額 400,000 円	削減見込額 - 円	削減見込額 - 円	削減見込額 - 円		
		効果見込額 - 円	効果見込額 400,000 円	効果見込額 400,000 円	効果見込額 400,000 円	効果見込額 400,000 円			
		22年度取組実績(→)	23年度取組実績(◎)	24年度取組実績()	25年度取組実績()	26年度取組実績()			
		H22年度をもって解散し、H23年度から大井川流域振興連絡会に統合する。	大井川観光連絡会負担金廃止を行った。 【効果額】250千円						
	観光課	削減額 - 円	削減額 250,000 円	削減額 - 円	削減額 - 円	削減額 - 円	削減額合計(円) 250,000		
	効果額 - 円	効果額 250,000 円	効果額 250,000 円	効果額 250,000 円	効果額 250,000 円	効果額合計(円) 1,000,000			
						削減見込額合計(円) 400,000			
						効果見込額合計(円) 1,600,000			
						削減額合計(円) 250,000			

具体的事	No.	負担金の名称/指示事項/所管	上段：予定、下段：実績 目標達成の状況/取組状況 (◎・・・達成(取組完了)、○・・・達成(毎年度取組)、×・・・未達成、一・・・取組中、一・・・今後の取組)					効果額算出根拠又は効果額が算出できない場合の効果	目標効果額の算出根拠
			22年度取組予定(→)	23年度取組予定(→)	24年度取組予定(→)	25年度取組予定(→)	26年度取組予定(→)		
①補助金等の見直し【統合】	218	富士山静岡空港周辺地域観光振興研究会負担金	両組織で統合に向け検討する。	両組織の統合に向け具体的な検討を行う。	引き続き統合に向けた具体的な検討を行う。	富士山静岡空港の開港を契機とし、周辺市町による広域観光の推進という組織の設置目的がほぼ同じであり、設置後6年が経過した中、組織の必要性及び統合・再編について具体的な検討を行う。	研究会組織内部に事業部会を置き、国内、国外それぞれの就航先に対する観光プロモーション事業を部会主導で実施していく。 尚、平成25年度をもって、袋井市が脱会したため、構成市町は8市町となった。	-	-
		H24.4.1までに観光協会にある類似した組織等との統合により、負担金の削減をすること。	削減見込額 - 円	削減見込額 - 円	削減見込額 - 円	削減見込額 - 円	削減見込額 - 円		
		効果見込額 - 円	効果見込額 - 円	効果見込額 - 円	効果見込額 - 円	効果見込額 - 円			
		22年度取組実績(→)	23年度取組実績(→)	24年度取組実績(→)	25年度取組実績(◎)	26年度取組実績(→)			
		両組織の統合に向けキャンペーン等事業を合同で行った。	両組織の統合に向け具体的な検討を行った。	統合及び再編に向け、両組織の事務局で課題及び今後の方向性等について話し合いを行った。	統合・再編について具体的な検討を行った結果、観光協会による同種の協議会は解散となり、事業の実施方針や手法の違いから、当研究会への協議会編入等も行わないこととなった。 今後、研究会において事業を実施する際に、各市町観光協会に対し、事業ごとに連携希望をとることとした。その結果、観光協会の同協議会への負担金が削減した。	国内、国外それぞれの就航先に対する観光プロモーション事業を実施した。			
	観光課	削減額 - 円	削減額 - 円	削減額 - 円	削減額 50,000 円	削減額 - 円	削減額合計(円) -		
	効果額 - 円	効果額 - 円	効果額 - 円	効果額 50,000 円	効果額 - 円	効果額合計(円) -			
						削減見込額合計(円) -			
						効果見込額合計(円) -			
						削減額合計(円) -			

【推進項目(3)補助金等の整理合理化】

行政として対応すべき必要性、費用対効果、経費負担のあり方等の制度目的の達成度を検証し、絶えず補助金等の全般的な見直しを行い、廃止、縮減に努める。また、運用にあたっては、公平性・公正性を確保し、適正化を図る。

No.	負担金の名称/指示事項/所管	上段：予定、下段：実績 目標達成の状況/取組状況 (◎…達成(取組完了)、○…達成(毎年度取組)、×…未達成、→…取組中、-…今後の取組)					効果額算出根拠又は 効果額が算出できない場合の効果	目標効果額の算出根拠				
		22年度取組予定(→)	23年度取組予定(→)	24年度取組予定(→)	25年度取組予定(→)	26年度取組予定(→)						
①補助金等の見直し【統合】	293	島田・川根地域活性化連絡協議会負担金	協議会組織の再編を検討する。	新協議会体制における事業内容について、3年以内を目標に事業見直しを実施するとともに、負担金の削減を行う。	事業内容は、平成23年度をベースにした事業を実施するが、会のあり方については、再検討を行い、10月頃をめどに平成25年度の事業計画を立案する。	平成24年度の事業実績、決算及び成果と平成25年度事業執行管理をする中で、平成26年度の事業計画と予算について検討をする。	事業内容の見直しにより、PR事業の内容変更、過去のフォトコンテスト受賞作品の活用など、効果的な取り組みを行っていくこととした。予算規模はを351千円減額し、効率的な事業執行に心がける予定。	-				
		H23.4.1までに関係協議会等の再編により、負担金の削減をすること。	削減見込額	- 円	削減見込額	- 円	削減見込額		- 円	削減見込額	- 円	
			効果見込額	- 円	効果見込額	- 円	効果見込額		- 円	効果見込額	- 円	
		22年度取組実績(→)		23年度取組実績(→)		24年度取組実績(→)			25年度取組実績(→)		26年度取組実績(→)	
		政策推進課	H23から新協議会体制に移行	平成23年4月1日付けで協議会を再編し、大井川流域振興連絡会を設立した。事業内容及び予算は、他の協議会で進めていた事業を吸収したことにより拡大した。	平成23年度事業実績と平成24年度事業の執行管理を検証し、事業内容の見直しを行い、平成25年度の事業計画を立案した。	平成25年度事業の課題を検証した。特にPR事業の内容の見直しが必要であると結論に達した。	PR事業の内容見直しにより参加者数の増加に繋がったほか、フォトコンテスト受賞作品の活用機会を増やすなどして、効果的な流域振興のPRに努めた。		削減見込額合計(円)	-		
	削減額		- 円	削減額	- 円	削減額	- 円	削減額	- 円	削減額合計(円)	-	
	効果額		- 円	効果額	- 円	効果額	- 円	効果額	- 円	効果額合計(円)	-	
	削減見込額合計(円)		-	効果見込額合計(円)	-	削減額合計(円)	-	効果額合計(円)	-			

No.	負担金の名称/指示事項/所管	上段：予定、下段：実績 目標達成の状況/取組状況 (◎…達成(取組完了)、○…達成(毎年度取組)、×…未達成、→…取組中、-…今後の取組)					効果額算出根拠又は 効果額が算出できない場合の効果	目標効果額の算出根拠				
		22年度取組予定(→)	23年度取組予定(→)	24年度取組予定(→)	25年度取組予定(→)	26年度取組予定(→)						
①補助金等の見直し【統合】	111	志太榛原地区行政相談連絡協議会負担金	事務局(静岡行政評価事務所行政相談課)への申し入れを行う。	引き続き、静岡行政評価事務所への申し入れを行っていく。	構成地区の拡大は困難なため、当地区内での削減を検討していく。	他市町の動向を踏まえ、地区会議の場において提言していく。	他市町の動向を踏まえ、地区会議の場において提言していく。	-				
		構成を中部地区に広げ、負担金の削減を検討すること。	削減見込額	- 円	削減見込額	- 円	削減見込額		- 円	削減見込額	- 円	
			効果見込額	- 円	効果見込額	- 円	効果見込額		- 円	効果見込額	- 円	
		22年度取組実績(→)		23年度取組実績(→)		24年度取組実績(→)			25年度取組実績(→)		26年度取組実績(→)	
		市民安心課	静岡行政評価事務所へ申し入れを行った。	静岡行政評価事務所へ申し入れを行った。	地区内の会議時に協議を持ったが、市町合併を経て3市町分の負担金が削減されている上に、更なる減額は難しいとの結論。	事務局へ提言したが、24年度における意思確認もあり、協議会での検討には至らなかった。	事務局へ提言したが、協議会での検討には至らなかった。		削減見込額合計(円)	-		
	削減額		- 円	削減額	- 円	削減額	- 円	削減額	- 円	削減額合計(円)	-	
	効果額		- 円	効果額	- 円	効果額	- 円	効果額	- 円	効果額合計(円)	-	
	削減見込額合計(円)		-	効果見込額合計(円)	-	削減額合計(円)	-	効果額合計(円)	-			

No.	負担金の名称/指示事項/所管	上段：予定、下段：実績 目標達成の状況/取組状況 (◎…達成(取組完了)、○…達成(毎年度取組)、×…未達成、→…取組中、-…今後の取組)					効果額算出根拠又は 効果額が算出できない場合の効果	目標効果額の算出根拠				
		22年度取組予定(→)	23年度取組予定(→)	24年度取組予定(→)	25年度取組予定(→)	26年度取組予定(→)						
①補助金等の見直し【統合】	112	人権擁護委員協議会負担金	事務局(静岡地方方法務局人権擁護課)への申し入れを行う。	引き続き、静岡地方方法務局への申し入れを行っていく。	引き続き、静岡地方方法務局への申し入れを行っていく。	引き続き、静岡地方方法務局への申し入れを行っていく。	引き続き、静岡地方方法務局への申し入れを行っていく。	-				
		「静岡」と「志太」協議会の組織統合を提案し、負担金の削減に努めること。	削減見込額	- 円	削減見込額	- 円	削減見込額		- 円	削減見込額	- 円	
			効果見込額	- 円	効果見込額	- 円	効果見込額		- 円	効果見込額	- 円	
		22年度取組実績(→)		23年度取組実績(→)		24年度取組実績(→)			25年度取組実績(→)		26年度取組実績(→)	
		市民安心課	静岡地方方法務局へ申し入れを行った。	静岡地方方法務局に申し入れを行った。	静岡地方方法務局に申し入れを行った。	静岡地方方法務局に申し入れを行った。	静岡地方方法務局に申し入れを行った。		削減見込額合計(円)	-		
	削減額		- 円	削減額	- 円	削減額	- 円	削減額	- 円	削減額合計(円)	-	
	効果額		- 円	効果額	- 円	効果額	- 円	効果額	- 円	効果額合計(円)	-	
	削減見込額合計(円)		-	効果見込額合計(円)	-	削減額合計(円)	-	効果額合計(円)	-			

【推進項目(3)補助金等の整理合理化】

行政として対応すべき必要性、費用対効果、経費負担のあり方等の制度目的の達成度を検証し、絶えず補助金等の全般的な見直しを行い、廃止、縮減に努める。また、運用にあたっては、公平性・公正性を確保し、適正化を図る。

No.	負担金の名称/指示事項/所管	上段：予定、下段：実績 目標達成の状況/取組状況 (◎…達成(取組完了)、○…達成(毎年度取組)、×…未達成、→…取組中、-…今後の取組)					効果額算出根拠又は 効果額が算出できない場合の効果	目標効果額の算出根拠					
		22年度取組予定(→)	23年度取組予定(→)	24年度取組予定(→)	25年度取組予定(→)	26年度取組予定(→)							
150	企業懇話会負担金	H23年度から各企業懇話会の合併統合を進める。	H23年度の各企業懇話会の総会において、H24年度から合併統合を行う旨の決定を行う。	合同役員会で検討を行う。	合同役員会で検討を行う。	合同役員会で検討を行う。	-	平成21年度負担金額(169千円)-予定負担金額(134千円)=35千円					
		削減見込額	- 円	削減見込額	- 円	削減見込額			35,000 円	削減見込額	- 円	削減見込額	- 円
		効果見込額	- 円	効果見込額	- 円	効果見込額			35,000 円	効果見込額	35,000 円	効果見込額	35,000 円
	22年度取組実績(→)		23年度取組実績(×)		24年度取組実績(→)				25年度取組実績(→)		26年度取組実績(→)		
	商工課	H22年度の合併協議においてはH24年度を目標に合併統合を進めることとなった。	総会において再度検討することとなった。	引き続き検討していく。	引き続き検討していく。	引き続き検討していく。			削減見込額合計(円)	35,000			
		削減額	- 円	削減額	- 円	削減額			- 円	削減額合計(円)	-		
		効果額	- 円	効果額	- 円	効果額			- 円	効果額合計(円)	-		
効果額		- 円	効果額	- 円	効果額	- 円	効果額合計(円)	-					

No.	負担金の名称/指示事項/所管	上段：予定、下段：実績 目標達成の状況/取組状況 (◎…達成(取組完了)、○…達成(毎年度取組)、×…未達成、→…取組中、-…今後の取組)					効果額算出根拠又は 効果額が算出できない場合の効果	目標効果額の算出根拠				
		22年度取組予定(→)	23年度取組予定(→)	24年度取組予定(→)	25年度取組予定(→)	26年度取組予定(→)						
315	大井川の清流を守る研究協議会負担金	今年度内の再編は不可能であるが、負担金の削減について、事務局へ提案を行う。	幹事会において、負担金の削減について提案していく。	【企画調整課】(H24~)幹事会において、負担金の削減について提案していく。	再度、幹事会で負担金の削減について提案していく。	幹事会で負担金の削減について提案していく。	-	平成21年度負担金額:200千円				
		削減見込額	- 円	削減見込額	200,000 円	削減見込額			- 円	削減見込額	- 円	
		効果見込額	- 円	効果見込額	200,000 円	効果見込額			200,000 円	効果見込額	200,000 円	
	22年度取組実績(→)		23年度取組実績(→)		24年度取組実績(→)				25年度取組実績(→)		26年度取組実績(→)	
	企画課	H22年度においては、当協議会については、関係協議会との再編・統廃合は実現できなかった。	【環境課】担当者レベルでの話に留まり、幹事会での提案には至らなかった。	幹事会において、負担金の削減について提案したが、受け入れられなかった。	負担金の削減について受け入れられなかった。	減額はできなかった。			削減見込額合計(円)	200,000		
		削減額	- 円	削減額	- 円	削減額			- 円	削減額合計(円)	-	
		効果額	- 円	効果額	- 円	効果額			- 円	効果額合計(円)	-	
効果額		- 円	効果額	- 円	効果額	- 円	効果額合計(円)	-				

No.	負担金の名称/指示事項/所管	上段：予定、下段：実績 目標達成の状況/取組状況 (◎…達成(取組完了)、○…達成(毎年度取組)、×…未達成、→…取組中、-…今後の取組)					効果額算出根拠又は 効果額が算出できない場合の効果	目標効果額の算出根拠				
		22年度取組予定(→)	23年度取組予定(→)	24年度取組予定(→)	25年度取組予定(→)	26年度取組予定(→)						
109	島田警察署管内防犯協会負担金	防犯協会への申し入れを行う。	規約について協議を進める。	規約について協議を進める。	規約について協議を進める。	規約について協議を進める。	-	-				
		削減見込額	- 円	削減見込額	- 円	削減見込額			- 円	削減見込額	- 円	
		効果見込額	- 円	効果見込額	- 円	効果見込額			- 円	効果見込額	- 円	
	22年度取組実績(→)		23年度取組実績(×)		24年度取組実績(→)				25年度取組実績(→)		26年度取組実績(→)	
	市民安心課	防犯協会への申し入れをした。	県内他署管内協会の状況調査	防犯協会への申し入れをした。	防犯協会への申し入れをした。	防犯協会への申し入れをした。			削減見込額合計(円)	-		
		削減額	- 円	削減額	- 円	削減額			- 円	削減額合計(円)	-	
		効果額	- 円	効果額	- 円	効果額			- 円	効果額合計(円)	-	
効果額		- 円	効果額	- 円	効果額	- 円	効果額合計(円)	-				

【推進項目(3)補助金等の整理合理化】

行政として対応すべき必要性、費用対効果、経費負担のあり方等の制度目的の達成度を検証し、絶えず補助金等の全般的な見直しを行い、廃止、縮減に努める。また、運用にあたっては、公平性・公正性を確保し、適正化を図る。

具体的 事項	No.	負担金の名称/指示事項/所管	上段：予定、下段：実績 目標達成の状況/取組状況 (◎…達成(取組完了)、○…達成(毎年度取組)、×…未達成、→…取組中、―…今後の取組)					効果額算出根拠又は 効果額が算出できない場合の効果	目標効果額の算出根拠																		
			22年度取組予定(→)	23年度取組予定(◎)	24年度取組予定(→)	25年度取組予定(→)	26年度取組予定(→)																				
			22年度取組実績(→)							23年度取組実績(◎)					24年度取組実績(→)					25年度取組実績(→)					26年度取組実績(→)		
①補助金等の見直し【継続】	289	静岡県中部5市市長会議負担金	H23事業計画の見直しを行う。	【効果見込額】20千円	引き続き、削減に努める。 【効果見込額】20千円	H24年度決算とH23年度決算の繰越額を比較すると、60,000程度増額となっていることから、負担金額の削減を求めていく。	引き続き、削減に努める。	平成21年度負担金額(60千円)-予定負担金額(40千円)=20千円																			
			削減見込額	- 円	削減見込額 20,000 円	削減見込額 - 円	削減見込額 - 円		削減見込額 - 円																		
		効果見込額	- 円	効果見込額 20,000 円	効果見込額 20,000 円	効果見込額 20,000 円	効果見込額 20,000 円		効果見込額 20,000 円																		
		22年度取組実績(→)					23年度取組実績(◎)					24年度取組実績(→)					25年度取組実績(→)					26年度取組実績(→)					
		H23事業費を見直し、H23負担金を削減する。	負担金の減額(60千円→40千円)を行った。 【効果額】20千円	負担金減額実施翌年度であったため、さらなる減額はできなかった。	さらなる減額はできなかった。	さらなる減額はできなかった。	削減見込額合計(円)		20,000																		
		削減額	- 円	削減額 20,000 円	削減額 - 円	削減額 - 円	削減額合計(円)		20,000																		
		効果額	- 円	効果額 20,000 円	効果額 20,000 円	効果額 20,000 円	効果額合計(円)		80,000																		
		22年度取組実績(→)					23年度取組実績(◎)					24年度取組実績(→)					25年度取組実績(→)					26年度取組実績(→)					
		削減見込額	- 円	削減見込額 88,000 円	削減見込額 - 円	削減見込額 - 円	削減見込額合計(円)		88,000																		
		効果見込額	- 円	効果見込額 88,000 円	効果見込額 88,000 円	効果見込額 88,000 円	効果見込額合計(円)		352,000																		
22年度取組実績(→)					23年度取組実績(◎)					24年度取組実績(◎)					25年度取組実績(→)					26年度取組実績(◎)							
H23事業費を見直し、H23負担金を削減する。	長島ダム周辺の委託業務を見直し、88千円削減した。 【効果額】88千円	長島ダム周辺の委託業務を更に見直し、8千円削減 【効果額】96千円	前年決算額と同額であったため、削減額は0円 【効果額】96千円	長島ダム周辺の委託業務を見直し、47千円削減した。 【効果額】143千円	削減額合計(円)	143,000																					
削減額	- 円	削減額 88,000 円	削減額 8,000 円	削減額 - 円	削減額合計(円)	143,000																					
効果額	- 円	効果額 88,000 円	効果額 96,000 円	効果額 96,000 円	効果額合計(円)	423,000																					

具体的 事項	No.	負担金の名称/指示事項/所管	上段：予定、下段：実績 目標達成の状況/取組状況 (◎…達成(取組完了)、○…達成(毎年度取組)、×…未達成、→…取組中、―…今後の取組)					効果額算出根拠又は 効果額が算出できない場合の効果	目標効果額の算出根拠																		
			22年度取組予定(→)	23年度取組予定(○)	24年度取組予定(○)	25年度取組予定(→)	26年度取組予定(→)																				
			22年度取組実績(→)							23年度取組実績(○)					24年度取組実績(○)					25年度取組実績(→)					26年度取組実績(○)		
①補助金等の見直し【継続】	290	大井川長島ダム流域連携協議会負担金	H23事業費の見直しを行う。	H23負担金削減結果の評価 【効果見込額】88千円	長島ダム周辺の委託業務を更に見直し、8千円削減予定 【効果見込額】96千円	全体事業費について、調整を行い必要最小限の経費で節減に努める。	長島ダム周辺の委託業務を更に見直し、8千円削減予定 【効果見込額】47千円	平成21年度負担金額(542千円)-予定負担金額(454千円)=88千円																			
			削減見込額	- 円	削減見込額 88,000 円	削減見込額 - 円	削減見込額 - 円		削減見込額 - 円																		
		効果見込額	- 円	効果見込額 88,000 円	効果見込額 88,000 円	効果見込額 88,000 円	効果見込額 88,000 円		効果見込額 88,000 円																		
		22年度取組実績(→)					23年度取組実績(○)					24年度取組実績(○)					25年度取組実績(→)					26年度取組実績(○)					
		H23事業費を見直し、H23負担金を削減する。	長島ダム周辺の委託業務を見直し、88千円削減した。 【効果額】88千円	長島ダム周辺の委託業務を更に見直し、8千円削減 【効果額】96千円	前年決算額と同額であったため、削減額は0円 【効果額】96千円	長島ダム周辺の委託業務を見直し、47千円削減した。 【効果額】143千円	削減見込額合計(円)		88,000																		
		削減額	- 円	削減額 88,000 円	削減額 8,000 円	削減額 - 円	削減額合計(円)		143,000																		
		効果額	- 円	効果額 88,000 円	効果額 96,000 円	効果額 96,000 円	効果額合計(円)		423,000																		
		22年度取組実績(→)					23年度取組実績(◎)					24年度取組実績()					25年度取組実績()					26年度取組実績()					
		H23協議会の整理統合を行う。	H23協議会解散 【効果見込額】300千円				削減見込額合計(円)		300,000																		
		削減見込額	- 円	削減見込額 300,000 円	削減見込額 - 円	削減見込額 - 円	削減見込額合計(円)		1,200,000																		
効果見込額	- 円	効果見込額 300,000 円	効果見込額 300,000 円	効果見込額 300,000 円	効果見込額合計(円)	300,000																					
22年度取組実績(→)					23年度取組実績(◎)					24年度取組実績()					25年度取組実績()					26年度取組実績()							
H23協議会の解散に向け、協議会事務の整理を実施した。	平成23年8月1日解散した。 【効果額】300千円				削減見込額合計(円)	300,000																					
削減額	- 円	削減額 300,000 円	削減額 - 円	削減額 - 円	削減額合計(円)	300,000																					
効果額	- 円	効果額 300,000 円	効果額 300,000 円	効果額 300,000 円	効果額合計(円)	1,200,000																					

具体的 事項	No.	負担金の名称/指示事項/所管	上段：予定、下段：実績 目標達成の状況/取組状況 (◎…達成(取組完了)、○…達成(毎年度取組)、×…未達成、→…取組中、―…今後の取組)					効果額算出根拠又は 効果額が算出できない場合の効果	目標効果額の算出根拠																		
			22年度取組予定(→)	23年度取組予定(◎)	24年度取組予定()	25年度取組予定()	26年度取組予定()																				
			22年度取組実績(→)							23年度取組実績(◎)					24年度取組実績()					25年度取組実績()					26年度取組実績()		
①補助金等の見直し【継続】	291	奥大井・南アルプスマウンテンパーク推進協議会負担金	H23協議会の整理統合を行う。	H23協議会解散 【効果見込額】300千円					平成21年度負担金額:300千円																		
			削減見込額	- 円	削減見込額 300,000 円	削減見込額 - 円	削減見込額 - 円	削減見込額 - 円																			
		効果見込額	- 円	効果見込額 300,000 円	効果見込額 300,000 円	効果見込額 300,000 円	効果見込額 300,000 円	効果見込額 300,000 円																			
		22年度取組実績(→)					23年度取組実績(◎)					24年度取組実績()					25年度取組実績()					26年度取組実績()					
		H23協議会の解散に向け、協議会事務の整理を実施した。	平成23年8月1日解散した。 【効果額】300千円				削減見込額合計(円)	300,000																			
		削減額	- 円	削減額 300,000 円	削減額 - 円	削減額 - 円	削減額合計(円)	300,000																			
		効果額	- 円	効果額 300,000 円	効果額 300,000 円	効果額 300,000 円	効果額合計(円)	1,200,000																			
		22年度取組実績(→)					23年度取組実績(◎)					24年度取組実績()					25年度取組実績()					26年度取組実績()					
		H23協議会の解散に向け、協議会事務の整理を実施した。	平成23年8月1日解散した。 【効果額】300千円				削減見込額合計(円)	300,000																			
		削減額	- 円	削減額 300,000 円	削減額 - 円	削減額 - 円	削減額合計(円)	300,000																			
効果額	- 円	効果額 300,000 円	効果額 300,000 円	効果額 300,000 円	効果額合計(円)	1,200,000																					

【推進項目(3)補助金等の整理合理化】

行政として対応すべき必要性、費用対効果、経費負担のあり方等の制度目的の達成度を検証し、絶えず補助金等の全般的な見直しを行い、廃止、縮減に努める。また、運用にあたっては、公平性・公正性を確保し、適正化を図る。

No.	負担金の名称/指示事項/所管	上段：予定、下段：実績 目標達成の状況/取組状況 (◎…達成(取組完了)、○…達成(毎年度取組)、×…未達成、一…取組中、一…今後の取組)					効果額算出根拠又は効果額が算出できない場合の効果	目標効果額の算出根拠
		22年度取組予定(→)	23年度取組予定(→)	24年度取組予定(○)	25年度取組予定(○)	26年度取組予定(○)		
① 補助金等の見直し【継続】	26 318	島田・北榛原地区危険物安全協会会費	【管財課】 ・H23年度から市民会館、おおりの重油タンク設置施設は指定管理者が支払うよう変更協議をする。 ・協会に対し田代環境プラザと共に事業概要確認と会員登録等の確認を行い、負担金の減額を要望する。 ・全国的組織であり、当時、近隣協会を参考に総会で決定しているため減額の要望はしたが、総会で承認されるかは難しい。 【環境課】 ・安全協会に繰越金が多いので、負担金を減額の検討依頼。 ・市役所に含めることも検討依頼する。	【管財課】 ・負担金の減額について前年度に要望したが、繰越金についてはH20年度は多かったがH21年度からは少なくなっているため減額はしない回答を得た。 ・H23年度は、前年度同様2課18,000円を支出し、H24年度から1課12,000円の支出とすることで関係課と協議済み。(支出課については、環境課で一括とする。)	【管財課】 支出については環境課の一括管理としたため、管財課での予算措置はない。 【環境課】 H24年度から1課12,000円の支出。(環境課で一括支出。) 【効果見込額】6千円	【環境課】 H25年度も、1課(4種会員として)12,000円の支出。 (環境課で一括支出。) 【効果見込額】6千円	【環境課】 H26年度も、1課(4種会員として)12,000円の支出。 (環境課で一括支出。) 【効果見込額】6千円	平成21年度負担金額(9千円)-予定負担金額(3千円)=6千円
			繰越金が多いため、負担金の減額を提案すること。	削減見込額 - 円	削減見込額 6,000 円	削減見込額 - 円	削減見込額 - 円	
		効果見込額 - 円	効果見込額 6,000 円	効果見込額 6,000 円	効果見込額 6,000 円	効果見込額 6,000 円	削減見込額合計(円) 6,000	
		22年度取組実績(→)	23年度取組実績(→)	24年度取組実績(→)	25年度取組実績(→)	26年度取組実績(○)	効果見込額合計(円) 24,000	
	管財課 環境課	【管財課】【環境課】 ・島田市の施設(市民会館、おおりのほか)で重油タンク設置施設の代表として会費を支払った。 ・協会に対し田代環境プラザと共に事業概要確認と会員登録等の確認を行い、負担金の減額を要望した。 ・会員登録している施設の整理を行い、負担金はH24年度からは、市直営施設(田代環境プラザ含む)として12,000円を施設を所管する代表の課で支払うこととした。(支払課については施設所管課同士で協議する)	【管財課】 23年度においては左記のとおり執行とした。 【環境課】 H23年度は、前年度同様2課(9,000円*2課)18,000円を支出した。	【環境課】 H24年度は、1課(第4種会員として)12,000円を支出した。	【環境課】 H25年度は、1課(第4種会員として)12,000円を支出した。	【環境課】 H26年度は、1課(第4種会員として)12,000円を支出した。	削減額合計(円) 6,000	
		削減額 - 円	削減額 - 円	削減額 6,000 円	削減額 - 円	削減額 - 円	削減額合計(円) 6,000	
		効果額 - 円	効果額 - 円	効果額 6,000 円	効果額 6,000 円	効果額 6,000 円	効果額合計(円) 18,000	

No.	負担金の名称/指示事項/所管	上段：予定、下段：実績 目標達成の状況/取組状況 (◎…達成(取組完了)、○…達成(毎年度取組)、×…未達成、一…取組中、一…今後の取組)					効果額算出根拠又は効果額が算出できない場合の効果	目標効果額の算出根拠
		22年度取組予定(→)	23年度取組予定(→)	24年度取組予定(→)	25年度取組予定(→)	26年度取組予定()		
① 補助金等の見直し【継続】	82	東海道新幹線静岡空港駅設置期成同盟会負担金	担当者間での協議を行う。	総会において市の行政方針に基づき発言する。	繰越金等不用額を考慮しつつ、継続して総会において市の行政方針に基づき発言する。	繰越金等不用額を考慮しつつ、継続して総会において市の行政方針に基づき発言する。	平成21年度負担金額(20千円)-予定負担金額(11千円)=9千円	
			削減見込額 - 円	削減見込額 - 円	削減見込額 9,000 円	削減見込額 - 円		削減見込額 - 円
		効果見込額 - 円	効果見込額 - 円	効果見込額 9,000 円	効果見込額 9,000 円	効果見込額 9,000 円		削減見込額合計(円) 9,000
		22年度取組実績(→)	23年度取組実績(→)	24年度取組実績(→)	25年度取組実績(◎)	26年度取組実績()		効果見込額合計(円) 27,000
	空港振興課	負担金の削減について、担当レベルで協議した。	総会において市の行政方針に基づき発言した。	総会において他の構成団体からも負担金の削減についての発言があったが、平成23年度に実施した構成団体へのアンケート結果に基づき、当分の間は現行のままいくことが決定された。	空港新駅設置の目的が多岐(基幹的広域防災拠点、東京オリンピック、緊急時の臨時駅など)にわたるようになり、会としては当分の間活動を自粛することになったため、会費の徴収を行わないことが総会で決定した。			削減額合計(円) 20,000
		削減額 - 円	削減額 - 円	削減額 - 円	削減額 20,000 円	削減額 - 円		削減額合計(円) 20,000
		効果額 - 円	効果額 - 円	効果額 - 円	効果額 20,000 円	効果額 20,000 円		効果額合計(円) 40,000

【推進項目(3)補助金等の整理合理化】

行政として対応すべき必要性、費用対効果、経費負担のあり方等の制度目的の達成度を検証し、絶えず補助金等の全般的な見直しを行い、廃止、縮減に努める。また、運用にあたっては、公平性・公正性を確保し、適正化を図る。

No.	負担金の名称/指示事項/所管	上段：予定、下段：実績 目標達成の状況/取組状況 (◎…達成(取組完了)、○…達成(毎年度取組)、×…未達成、→…取組中、-…今後の取組)					効果額算出根拠又は 効果額が算出できない場合の効果	目標効果額の算出根拠			
		22年度取組予定(→)	23年度取組予定(→)	24年度取組予定(→)	25年度取組予定(→)	26年度取組予定(→)					
83	富士山静岡空港と地域開発をすすめる会 負担金	担当者間での協議を行う。	実績に応じて負担金の削減をするよう協議する。	繰越金等不用額を考慮しつつ、継続して実績に応じて負担金の削減をするよう協議する。	繰越金等不用額を考慮しつつ、継続して実績に応じて負担金の削減をするよう協議する。	繰越金等不用額を考慮しつつ、継続して実績に応じて負担金の削減をするよう協議する。	-	-			
		削減見込額	- 円	削減見込額	- 円	削減見込額			- 円		
	効果見込額	- 円	効果見込額	- 円	効果見込額	- 円					
	22年度取組実績(→)					23年度取組実績(→)			24年度取組実績(→)	25年度取組実績(→)	26年度取組実績(→)
	空港振興課	負担金の削減について、担当レベルで協議した。	負担金の削減を申し入れた。	事務局に対して負担金の削減を申し入れてはいるものの、引き続き、同額の負担金要請があった。	事務局に対して負担金の削減を申し入れてはいるものの、引き続き、同額の負担金要請があった。	事務局に対して負担金の削減を申し入れてはいるものの、引き続き、同額の負担金要請があった。			削減見込額合計(円)	-	
		削減額	- 円	削減額	- 円	削減額			- 円	削減額合計(円)	-
		効果額	- 円	効果額	- 円	効果額			- 円	効果額合計(円)	-
		削減額	- 円	削減額	- 円	削減額			- 円	削減額合計(円)	-
効果額	- 円	効果額	- 円	効果額	- 円	効果額合計(円)	-				

No.	負担金の名称/指示事項/所管	上段：予定、下段：実績 目標達成の状況/取組状況 (◎…達成(取組完了)、○…達成(毎年度取組)、×…未達成、→…取組中、-…今後の取組)					効果額算出根拠又は 効果額が算出できない場合の効果	目標効果額の算出根拠			
		22年度取組予定(→)	23年度取組予定(→)	24年度取組予定(→)	25年度取組予定(→)	26年度取組予定(→)					
86	富士山静岡空港利用促進協議会負担金	担当者間での協議を行う。	負担金の削減を要請する。	継続して負担金の削減を要請する。	継続して負担金の削減を要請する。	継続して負担金の削減を要請する。	-	-			
		削減見込額	- 円	削減見込額	- 円	削減見込額			- 円		
	効果見込額	- 円	効果見込額	- 円	効果見込額	- 円					
	22年度取組実績(→)					23年度取組実績(→)			24年度取組実績(→)	25年度取組実績(→)	26年度取組実績(→)
	空港振興課	開港後3年間は現負担額を継続する方針であるため、H24年度で削減をするよう協議した。	負担金の削減を要望した。東日本大震災以降の空港需要低迷等により、引き続き同額の負担金要請があった。	継続して負担金の削減を要望している。ただし、市内各団体が同会の助成制度を活用することにより、負担金額(1,000千円)以上の助成金交付実績(1,800千円)があった。	継続して負担金の削減を要望している。ただし、市内各団体が同会の助成制度を活用することにより、負担金額(1,000千円)以上の助成金交付実績(1,043千円)があった。	継続して負担金の削減を要望している。			削減見込額合計(円)	-	
		削減額	- 円	削減額	- 円	削減額			- 円	削減額合計(円)	-
		効果額	- 円	効果額	- 円	効果額			- 円	効果額合計(円)	-
		削減額	- 円	削減額	- 円	削減額			- 円	削減額合計(円)	-
効果額	- 円	効果額	- 円	効果額	- 円	効果額合計(円)	-				

No.	負担金の名称/指示事項/所管	上段：予定、下段：実績 目標達成の状況/取組状況 (◎…達成(取組完了)、○…達成(毎年度取組)、×…未達成、→…取組中、-…今後の取組)					効果額算出根拠又は 効果額が算出できない場合の効果	目標効果額の算出根拠			
		22年度取組予定(→)	23年度取組予定(→)	24年度取組予定(→)	25年度取組予定(→)	26年度取組予定(→)					
116	静岡県交通指導員会 連合会負担金	事務局(県くらし交通安全課)への申し入れを行う。	年度により繰越金の増減があるとのこと。今後も繰越金の増減に留意する。	補助金の適正な執行を指導する。	補助金の適正な執行を指導する。	補助金の適正な執行を指導する。	-	-			
		削減見込額	- 円	削減見込額	- 円	削減見込額			- 円		
	効果見込額	- 円	効果見込額	- 円	効果見込額	- 円					
	22年度取組実績(→)					23年度取組実績(→)			24年度取組実績(→)	25年度取組実績(→)	26年度取組実績(→)
	市民安心課	事務局(県くらし交通安全課)へ口頭にて申し入れを行った。	補助金の適正な執行を指導した。	補助金の適正な執行を指導した。	補助金の適正な執行を指導した。	補助金の適正な執行を指導した。繰越金の使途は、年度当初の負担金入金前の事務局経費との回答を得ている。			削減見込額合計(円)	-	
		削減額	- 円	削減額	- 円	削減額			- 円	削減額合計(円)	-
		効果額	- 円	効果額	- 円	効果額			- 円	効果額合計(円)	-
		削減額	- 円	削減額	- 円	削減額			- 円	削減額合計(円)	-
効果額	- 円	効果額	- 円	効果額	- 円	効果額合計(円)	-				

【推進項目(3)補助金等の整理合理化】

行政として対応すべき必要性、費用対効果、経費負担のあり方等の制度目的の達成度を検証し、絶えず補助金等の全般的な見直しを行い、廃止、縮減に努める。また、運用にあたっては、公平性・公正性を確保し、適正化を図る。

No.	負担金の名称/指示事項/所管	上段：予定、下段：実績 目標達成の状況/取組状況 (◎…達成(取組完了)、○…達成(毎年度取組)、×…未達成、→…取組中、-…今後の取組)					効果額算出根拠又は 効果額が算出できない場合の効果	目標効果額の算出根拠				
		22年度取組予定(→)	23年度取組予定(→)	24年度取組予定(→)	25年度取組予定(→)	26年度取組予定(→)						
①補助金等の見直し【継続】	250	自衛隊連絡協議会負担金	H23.3月に開催される担当者会議にて検討をする。	引き続き金額または廃止について検討する。	連絡会議で検討する。	引き続き連絡会議で検討する。	引き続き連絡会議で検討する。	-				
		今後、協議会運営と負担金のあり方について構成市で検討すること。	削減見込額 効果見込額	- 円 -	削減見込額 効果見込額	- 円 -	削減見込額 効果見込額		- 円 -	削減見込額 効果見込額	- 円 -	
	22年度取組実績(→)		23年度取組実績(→)		24年度取組実績(→)		25年度取組実績(→)		26年度取組実績(→)			
	市民課	来年度見直しを検討することが確認された。	当面実施が確認されたが、引き続き存廃について検討していく。	引き続き存廃について検討していく。	引き続き存廃について検討していく。	引き続き存廃について検討していく。	削減見込額合計(円)		-			
		削減額	- 円	削減額	- 円	削減額	- 円		削減額	- 円	削減額	- 円
		効果額	- 円	効果額	- 円	効果額	- 円		効果額	- 円	効果額	- 円
	削減額合計(円)		削減額合計(円)		削減額合計(円)		削減額合計(円)		削減額合計(円)			
効果額合計(円)		効果額合計(円)		効果額合計(円)		効果額合計(円)		効果額合計(円)				

No.	負担金の名称/指示事項/所管	上段：予定、下段：実績 目標達成の状況/取組状況 (◎…達成(取組完了)、○…達成(毎年度取組)、×…未達成、→…取組中、-…今後の取組)					効果額算出根拠又は 効果額が算出できない場合の効果	目標効果額の算出根拠				
		22年度取組予定(→)	23年度取組予定(→)	24年度取組予定(→)	25年度取組予定(○)	26年度取組予定(○)						
①補助金等の見直し【継続】	252	静岡地区戸籍住民基本台帳事務協議会負担金	H23.2月に開催される幹事会にて検討をする。	H25年度に負担金の見直しが行われる予定なので、引き続き検討する。	第1回幹事会で直近国勢調査人口の確定値が出た段階で減額改正することが確認された。	H24年度に負担金の見直しが行われ平成25年度から減額されたが、引き続き検討する。	平成25年度から減額された。	協議会会則を改正し、人口割の見直しを行った。 人口割り現行 → 改正後 80,000円 → 50,000 現行負担金額 → 改正後 110,000円 → 80,000円 ※均等割りは現行どおり 30,000円				
		繰越金等不用額を考慮し、負担金の削減に努めること。	削減見込額 効果見込額	- 円 -	削減見込額 効果見込額	- 円 -	削減見込額 効果見込額		30,000 円 30,000 円	- 円 30,000 円		
	22年度取組実績(→)		23年度取組実績(→)		24年度取組実績(◎)		25年度取組実績(→)		26年度取組実績(○)			
	市民課	幹事会で減額の方向で検討することが確認された。	第3幹事会で県戸連の減額に合わせて当協議会の負担金も減額することを申し合わされた。	平成24年度総会において、平成25年度から負担金の人口割の減額について上程され、減額について承認された。	H24年度に負担金の見直しが行われ平成25年度から減額された。	H24年度に負担金の見直しが行われ平成25年度から減額された。	削減見込額合計(円)		30,000			
		削減額	- 円	削減額	- 円	削減額	- 円		削減額	- 円	削減額	- 円
		効果額	- 円	効果額	- 円	効果額	- 円		効果額	30,000 円	効果額	30,000 円
	削減額合計(円)		削減額合計(円)		削減額合計(円)		削減額合計(円)		削減額合計(円)			
効果額合計(円)		効果額合計(円)		効果額合計(円)		効果額合計(円)		効果額合計(円)				

No.	負担金の名称/指示事項/所管	上段：予定、下段：実績 目標達成の状況/取組状況 (◎…達成(取組完了)、○…達成(毎年度取組)、×…未達成、→…取組中、-…今後の取組)					効果額算出根拠又は 効果額が算出できない場合の効果	目標効果額の算出根拠				
		22年度取組予定(→)	23年度取組予定(→)	24年度取組予定(◎)	25年度取組予定(◎)	26年度取組予定(○)						
①補助金等の見直し【継続】	92	榛原歯科医師会事業負担金	榛原歯科医師会事務局に対し、指示内容を通知し、負担金の減額について申し入れを行う。	榛原歯科医師会会長より、H23年度において、過徴収分の精算と減額となった正式な負担金の提示があった為、今後はこの額により支払いを行うとともに、不用額等については引き続き注視していく。	平成24年度より、正規の負担額の支払いとなり、平成22年度と比較して41,500円の減額となった。	平成24年度より、正規の負担額の支払いとなり、25年度以降もこの額で支払う予定。	平成24年度より、正規の負担額の支払いとなり、26年度以降もこの額で支払う予定。	負担金積算誤りの額-正規の負担金額 183,000円-141,500円=41,500円				
		繰越金等不用額を考慮し、負担金の削減に努めること。	削減見込額 効果見込額	- 円 -	削減見込額 効果見込額	- 円 -	削減見込額 効果見込額		- 円 -	削減見込額 効果見込額	- 円 -	
	22年度取組実績(→)		23年度取組実績(→)		24年度取組実績(◎)		25年度取組実績(○)		26年度取組実績(○)			
	健康づくり課	榛原歯科医師会会長に繰越金等不用額を考慮し、負担金の削減を務めるよう文書で通知した。その後、榛原歯科医師会会長より、積立金を取りくづして、会計へ繰り入れた為、一時的に収入が増加したとの説明があった。尚、H20~22において負担金の積算に誤りがあった為、精算の実施と正式な負担額の提示を求めた。差額41千円	23年度において、精算し正式な負担金との差額分の25,000円の支払いとなった。不用額については積立金の取り崩しにより一時的に増加したものの回答があった。	平成24年度より、正規の負担額の支払いとなり、平成22年度と比較して41,500円の減額となった。	平成24年度より、正規の負担額の支払いとなり、平成22年度と比較して41,500円の減額となった。	平成24年度より、正規の負担額の支払いとなり、平成22年度と比較して41,500円の減額となった。	削減見込額合計(円)		-			
		削減額	- 円	削減額	- 円	削減額	41,500 円		削減額	- 円	削減額	- 円
		効果額	- 円	効果額	- 円	効果額	41,500 円		効果額	- 円	効果額	- 円
	削減額合計(円)		削減額合計(円)		削減額合計(円)		削減額合計(円)		削減額合計(円)			
効果額合計(円)		効果額合計(円)		効果額合計(円)		効果額合計(円)		効果額合計(円)				

【推進項目(3)補助金等の整理合理化】

行政として対応すべき必要性、費用対効果、経費負担のあり方等の制度目的の達成度を検証し、絶えず補助金等の全般的な見直しを行い、廃止、縮減に努める。また、運用にあたっては、公平性・公正性を確保し、適正化を図る。

No.	負担金の名称/指示事項/所管	上段：予定、下段：実績 目標達成の状況/取組状況 (◎…達成(取組完了)、○…達成(毎年度取組)、×…未達成、→…取組中、-…今後の取組)					効果額算出根拠又は効果額が算出できない場合の効果	目標効果額の算出根拠	
		22年度取組予定(→)	23年度取組予定(→)	24年度取組予定(→)	25年度取組予定(→)	26年度取組予定(→)			
210	志太様原製業振興協議会負担金	協議会事務局との協議を行う。	明確化した負担金根拠に応じて負担していく。	明確化した負担金根拠に応じて負担していく。	明確化した負担金根拠に応じて負担していく。	明確化した負担金根拠に応じて負担していく。		平成21年度負担金額(5千円)-予定負担金額(3千円)=2千円	
	会員戸数に見合った市負担金となるよう算出方法の検討を行うこと。	削減見込額	- 円	削減見込額	- 円	削減見込額	2,000 円		
		効果見込額	- 円	効果見込額	- 円	効果見込額	2,000 円		
		22年度取組実績(→)	23年度取組実績(→)	24年度取組実績(→)	25年度取組実績(→)	26年度取組実績(→)			
	農林課	当市より当指示事項を提示し、協議会において会員戸数による負担金根拠を明確化した。	明確化した負担金根拠に応じて負担した。	明確化した負担金根拠に応じて負担した。	明確化した負担金根拠に応じて負担した。	明確化した負担金根拠に応じて負担した。			
		削減額	- 円	削減額	- 円	削減額	- 円		削減額合計(円)
		効果額	- 円	効果額	- 円	効果額	- 円		効果額合計(円)

No.	負担金の名称/指示事項/所管	上段：予定、下段：実績 目標達成の状況/取組状況 (◎…達成(取組完了)、○…達成(毎年度取組)、×…未達成、→…取組中、-…今後の取組)					効果額算出根拠又は効果額が算出できない場合の効果	目標効果額の算出根拠		
		22年度取組予定(→)	23年度取組予定(→)	24年度取組予定(→)	25年度取組予定()	26年度取組予定()				
211	静岡県山村振興協議会負担金	協議会事務局への指示内容の説明を行う。	協議会の会議等において市の見直し方針の理解を求める。	協議会の会議等において市の見直し方針の理解を求める。				-		
	繰越金等不用額を考慮し、負担金の削減に努めること。	削減見込額	- 円	削減見込額	- 円	削減見込額	- 円			
		効果見込額	- 円	効果見込額	- 円	効果見込額	- 円			
		22年度取組実績(→)	23年度取組実績(→)	24年度取組実績(◎)	25年度取組実績()	26年度取組実績()				
	農林課	協議会事務局への指示内容の説明を行った。	協議会の会議等において市の見直し方針の理解を求めた。	協議会の会議等において市の見直し方針の理解を求めた。 H24年度末をもって協議会解散						
		削減額	- 円	削減額	75,000 円	削減額	- 円		削減額合計(円)	75,000
		効果額	- 円	効果額	75,000 円	効果額	75,000 円		効果額合計(円)	225,000

No.	負担金の名称/指示事項/所管	上段：予定、下段：実績 目標達成の状況/取組状況 (◎…達成(取組完了)、○…達成(毎年度取組)、×…未達成、→…取組中、-…今後の取組)					効果額算出根拠又は効果額が算出できない場合の効果	目標効果額の算出根拠		
		22年度取組予定(→)	23年度取組予定(→)	24年度取組予定(→)	25年度取組予定(→)	26年度取組予定(→)				
214	静岡県グリーンツーリズム協会負担金	協議会事務局への指示内容の説明を行う。	協議会の会議等において市の見直し方針の理解を求める。	協議会の会議等において市の見直し方針の理解を求める。	協議会の会議等において市の見直し方針の理解を求める。	協議会の会議等において市の見直し方針の理解を求める。		-		
	繰越金等不用額を考慮し、負担金の削減に努めること。	削減見込額	- 円	削減見込額	- 円	削減見込額	- 円			
		効果見込額	- 円	効果見込額	- 円	効果見込額	- 円			
		22年度取組実績(→)	23年度取組実績(→)	24年度取組実績(→)	25年度取組実績(→)	26年度取組実績(→)				
	農林課	協議会事務局への指示内容の説明を行った。	協議会の会議等において市の見直し方針の理解を求めた。	協議会の会議等において市の見直し方針の理解を求めた。	協議会の会議等において市の見直し方針の理解を求めた。	協議会の会議等において市の見直し方針の理解を求めた。				
		削減額	- 円	削減額	- 円	削減額	- 円		削減額合計(円)	-
		効果額	- 円	効果額	- 円	効果額	- 円		効果額合計(円)	-

【推進項目(3)補助金等の整理合理化】

行政として対応すべき必要性、費用対効果、経費負担のあり方等の制度目的の達成度を検証し、絶えず補助金等の全般的な見直しを行い、廃止、縮減に努める。また、運用にあたっては、公平性・公正性を確保し、適正化を図る。

No.	負担金の名称/指示事項/所管	上段：予定、下段：実績 目標達成の状況/取組状況 (◎…達成(取組完了)、○…達成(毎年度取組)、×…未達成、→…取組中、-…今後の取組)					効果額算出根拠又は 効果額が算出できない場合の効果	目標効果額の算出根拠			
		22年度取組予定(→)	23年度取組予定(→)	24年度取組予定(→)	25年度取組予定(→)	26年度取組予定(→)					
①補助金等の見直し【継続】	217	静岡県農業用廃プラスチック適正処理推進委員会負担金	協議会事務局への指示内容の説明を行う。	協議会の会議等において市の見直し方針の理解を求める。	協議会の会議等において市の見直し方針の理解を求める。	協議会の会議等において市の見直し方針の理解を求める。	協議会の会議等において市の見直し方針の理解を求める。	-			
		削減見込額	- 円	削減見込額	- 円	削減見込額	- 円		削減見込額	- 円	
	効果見込額	- 円	効果見込額	- 円	効果見込額	- 円	効果見込額		- 円		
	22年度取組実績(→)		23年度取組実績(→)		24年度取組実績(→)		25年度取組実績(→)		26年度取組実績(→)		
	農林課	協議会事務局への指示内容の説明を行った。	協議会の会議等において市の見直し方針の理解を求めた。	協議会の会議等において市の見直し方針の理解を求めた。	協議会の会議等において市の見直し方針の理解を求めた。	協議会の開催がなかったため、事務局(JA資材課)に市の方針について理解を求めた。	削減見込額合計(円)		-		
		削減額	- 円	削減額	- 円	削減額	- 円		削減額合計(円)	-	
		効果額	- 円	効果額	- 円	効果額	- 円		効果額合計(円)	-	
		効果額	- 円	効果額	- 円	効果額	- 円		効果額合計(円)	-	

No.	負担金の名称/指示事項/所管	上段：予定、下段：実績 目標達成の状況/取組状況 (◎…達成(取組完了)、○…達成(毎年度取組)、×…未達成、→…取組中、-…今後の取組)					効果額算出根拠又は 効果額が算出できない場合の効果	目標効果額の算出根拠			
		22年度取組予定(→)	23年度取組予定(→)	24年度取組予定(→)	25年度取組予定(→)	26年度取組予定(→)					
①補助金等の見直し【継続】	228	大井川地区林業研究協議会負担金	林業担い手育成に必要な団体であることから支払を進めていく。	事業内容の精査を団体とともに進める。	事業内容の精査を団体とともに進める。	事業内容の精査を団体とともに進める。	事業内容の精査を団体とともに進める。	-			
		削減見込額	- 円	削減見込額	- 円	削減見込額	- 円		削減見込額	- 円	
	効果見込額	- 円	効果見込額	- 円	効果見込額	- 円	効果見込額		- 円		
	22年度取組実績(→)		23年度取組実績(→)		24年度取組実績(→)		25年度取組実績(→)		26年度取組実績(→)		
	農林課	事業内容の精査を団体とともに進めた。	事業内容の精査を団体とともに進めた。	事業内容の精査を団体とともに進めた。	事業内容の精査を団体とともに進めた。	事業内容の精査を団体とともに進めた。	削減見込額合計(円)		-		
		削減額	- 円	削減額	- 円	削減額	- 円		削減額合計(円)	-	
		効果額	- 円	効果額	- 円	効果額	- 円		効果額合計(円)	-	
		効果額	- 円	効果額	- 円	効果額	- 円		効果額合計(円)	-	

No.	負担金の名称/指示事項/所管	上段：予定、下段：実績 目標達成の状況/取組状況 (◎…達成(取組完了)、○…達成(毎年度取組)、×…未達成、→…取組中、-…今後の取組)					効果額算出根拠又は 効果額が算出できない場合の効果	目標効果額の算出根拠			
		22年度取組予定(→)	23年度取組予定(→)	24年度取組予定(→)	25年度取組予定(→)	26年度取組予定(→)					
①補助金等の見直し【継続】	242	静岡県農地水環境保全向上対策地域協議会負担金	総会の資料等を精査し、負担金の適正な執行を指導する。	総会の資料等を精査し、負担金の適正な執行を指導する。	総会の資料等を精査し、負担金の適正な執行を指導する。	総会の資料等を精査し、負担金の適正な執行を指導する。	総会の資料等を精査し、負担金の適正な執行を指導する。	-			
		削減見込額	- 円	削減見込額	- 円	削減見込額	- 円		削減見込額	- 円	
	効果見込額	- 円	効果見込額	- 円	効果見込額	- 円	効果見込額		- 円		
	22年度取組実績(→)		23年度取組実績(→)		24年度取組実績(→)		25年度取組実績(→)		26年度取組実績(→)		
	農林課	総会の資料等を精査し、負担金の適正な執行を指導した。	総会の資料等を精査し、負担金の適正な執行を指導した。	総会の資料等を精査し、負担金の適正な執行を指導した。	総会の資料等を精査し、負担金の適正な執行を指導した。	総会の資料等を精査し、負担金の適正な執行を指導した。	削減見込額合計(円)		-		
		削減額	- 円	削減額	- 円	削減額	- 円		削減額合計(円)	-	
		効果額	- 円	効果額	- 円	効果額	- 円		効果額合計(円)	-	
		効果額	- 円	効果額	- 円	効果額	- 円		効果額合計(円)	-	

【推進項目(3)補助金等の整理合理化】

行政として対応すべき必要性、費用対効果、経費負担のあり方等の制度目的の達成度を検証し、絶えず補助金等の全般的な見直しを行い、廃止、縮減に努める。また、運用にあたっては、公平性・公正性を確保し、適正化を図る。

No.	負担金の名称/指示事項/所管	上段：予定、下段：実績 目標達成の状況/取組状況 (◎…達成(取組完了)、○…達成(毎年度取組)、×…未達成、→…取組中、-…今後の取組)					効果額算出根拠又は 効果額が算出できない場合の効果	目標効果額の算出根拠		
		22年度取組予定(→)	23年度取組予定(→)	24年度取組予定(→)	25年度取組予定(→)	26年度取組予定(→)				
①補助金等の見直し【継続】	243	大井川土地改良区負担金	総会の資料等を精査し、負担金の適正な執行を指導する。	総会の資料等を精査し、負担金の適正な執行を指導する。	総会の資料等を精査し、負担金の適正な執行を指導する。	総会の資料等を精査し、負担金の適正な執行を指導する。	総会の資料等を精査し、負担金の適正な執行を指導する。	-		
		今後、負担金の使途の精査を行い、適正な執行に努めること。	削減見込額 効果見込額	- 円 -	削減見込額 効果見込額	- 円 -	削減見込額 効果見込額		- 円 -	削減見込額 効果見込額
		22年度取組実績(→)	23年度取組実績(→)	24年度取組実績(→)	25年度取組実績(→)	26年度取組実績(→)				
	農林課	総会の資料等を精査し、負担金の適正な執行を指導した。	総会の資料等を精査し、負担金の適正な執行を指導した。	総会の資料等を精査し、負担金の適正な執行を指導した。	総会の資料等を精査し、負担金の適正な執行を指導した。	総会の資料等を精査し、負担金の適正な執行を指導した。	削減見込額合計(円)		-	
							効果見込額合計(円)		-	
		削減額	- 円	削減額	- 円	削減額	- 円		削減額合計(円)	-
		効果額	- 円	効果額	- 円	効果額	- 円		効果額合計(円)	-

No.	負担金の名称/指示事項/所管	上段：予定、下段：実績 目標達成の状況/取組状況 (◎…達成(取組完了)、○…達成(毎年度取組)、×…未達成、→…取組中、-…今後の取組)					効果額算出根拠又は 効果額が算出できない場合の効果	目標効果額の算出根拠		
		22年度取組予定(→)	23年度取組予定(→)	24年度取組予定(→)	25年度取組予定(→)	26年度取組予定(→)				
①補助金等の見直し【継続】	248	金谷土地改良区負担金	総会の資料等を精査し、負担金の適正な執行を指導する。	総会の資料等を精査し、負担金の適正な執行を指導する。	総会の資料等を精査し、負担金の適正な執行を指導する。	総会の資料等を精査し、負担金の適正な執行を指導する。	総会の資料等を精査し、負担金の適正な執行を指導する。	-		
		今後、負担金の使途の精査を行い、適正な執行に努めること。	削減見込額 効果見込額	- 円 -	削減見込額 効果見込額	- 円 -	削減見込額 効果見込額		- 円 -	削減見込額 効果見込額
		22年度取組実績(→)	23年度取組実績(→)	24年度取組実績(→)	25年度取組実績(→)	26年度取組実績(→)				
	農林課	総会の資料等を精査し、負担金の適正な執行を指導した。	総会の資料等を精査し、負担金の適正な執行を指導した。	総会の資料等を精査し、負担金の適正な執行を指導した。	総会の資料等を精査し、負担金の適正な執行を指導した。	総会の資料等を精査し、負担金の適正な執行を指導した。	削減見込額合計(円)		-	
							効果見込額合計(円)		-	
		削減額	- 円	削減額	- 円	削減額	- 円		削減額合計(円)	-
		効果額	- 円	効果額	- 円	効果額	- 円		効果額合計(円)	-

No.	負担金の名称/指示事項/所管	上段：予定、下段：実績 目標達成の状況/取組状況 (◎…達成(取組完了)、○…達成(毎年度取組)、×…未達成、→…取組中、-…今後の取組)					効果額算出根拠又は 効果額が算出できない場合の効果	目標効果額の算出根拠		
		22年度取組予定(→)	23年度取組予定(→)	24年度取組予定(→)	25年度取組予定(→)	26年度取組予定(→)				
①補助金等の見直し【継続】	249	牧之原畑地総合整備土地改良区負担金	総会の資料等を精査し、負担金の適正な執行を指導する。	総会の資料等を精査し、負担金の適正な執行を指導する。	総会の資料等を精査し、負担金の適正な執行を指導する。	総会の資料等を精査し、負担金の適正な執行を指導する。	総会の資料等を精査し、負担金の適正な執行を指導する。	-		
		今後、負担金の使途の精査を行い、適正な執行に努めること。	削減見込額 効果見込額	- 円 -	削減見込額 効果見込額	- 円 -	削減見込額 効果見込額		- 円 -	削減見込額 効果見込額
		22年度取組実績(→)	23年度取組実績(→)	24年度取組実績(→)	25年度取組実績(→)	26年度取組実績(→)				
	農林課	総会の資料等を精査し、負担金の適正な執行を指導した。	総会の資料等を精査し、負担金の適正な執行を指導した。	総会の資料等を精査し、負担金の適正な執行を指導した。	総会の資料等を精査し、負担金の適正な執行を指導した。	総会の資料等を精査し、負担金の適正な執行を指導した。	削減見込額合計(円)		-	
							効果見込額合計(円)		-	
		削減額	- 円	削減額	- 円	削減額	- 円		削減額合計(円)	-
		効果額	- 円	効果額	- 円	効果額	- 円		効果額合計(円)	-

【推進項目(3)補助金等の整理合理化】

行政として対応すべき必要性、費用対効果、経費負担のあり方等の制度目的の達成度を検証し、絶えず補助金等の全般的な見直しを行い、廃止、縮減に努める。また、運用にあたっては、公平性・公正性を確保し、適正化を図る。

No.	負担金の名称/指示事項/所管	上段：予定、下段：実績 目標達成の状況/取組状況 (◎・・・達成(取組完了)、○・・・達成(毎年度取組)、×・・・未達成、一・・・取組中、一・・・今後の取組)					効果額算出根拠又は効果額が算出できない場合の効果	目標効果額の算出根拠										
		22年度取組予定(→)	23年度取組予定(→)	24年度取組予定(→)	25年度取組予定(→)	26年度取組予定(→)												
①補助金等の見直し【継続】	60	静岡県簡易水道協会負担金	簡易水道事業は、H28年度を目途に上水道事業に統合を予定しており、簡易水道協会においても日本水道協会への統合の方針を示しているため、今後の状況把握に努める。	簡易水道事業は、H28年度を目途に上水道事業に統合を予定しており、簡易水道協会においても日本水道協会への統合の方針を示しているため、今後の状況把握に努める。	引き続き今後の状況把握に努める	協会負担金は会員・特別会員・賛助会員によって負担額が変わってくる。簡易水道事業をもっていると会員となるが、上水道事業への統合により総会において区分(特別会員)変更が想定される。島田市は、統合を平成28年度を目標としていることから、28年度までは規約等により負担金の変更ない。協会の繰越金や不用額の推移を見ながら基準の見直しを要望していく。	協会負担金は会員・特別会員・賛助会員によって負担額が変わってくる。簡易水道事業をもっていると会員となるが、上水道事業への統合により総会において区分(特別会員)変更が想定される。島田市は、統合を平成28年度を目標としていることから、28年度までは規約等により負担金の変更ない。協会の繰越金や不用額の推移を見ながら基準の見直しを要望していく。	-										
		今後の協会の事業内容を見定めつつ、負担金の削減に努めること。	削減見込額	-	円	削減見込額	-		円	削減見込額	-	円	削減見込額	-	円	削減見込額	-	円
	効果見込額	-	円	効果見込額	-	円	効果見込額		-	円	効果見込額	-	円	効果見込額	-	円		
	22年度取組実績(→)	23年度取組実績(→)	24年度取組実績(→)	25年度取組実績(→)	26年度取組実績(→)	削減見込額合計(円)	-											
	水道課	状況把握に努めた。	状況把握をおこなったが、簡水協会の進展がなかった。	状況把握をおこなったが、簡水協会の進展がなかった。	状況把握をおこなった結果、全国簡易水道協会の動向によるとのこと。簡易水道の統合計画が28年度までであるためその状況を見極めるとのこと。	状況は前年と同様で変化無し。簡易水道の統合計画が28年度までであるためその状況を見極める。	効果見込額合計(円)		-									
	削減額	-	円	削減額	-	円	削減額		-	円	削減額	-	円	削減額	-	円	削減額合計(円)	-
	効果額	-	円	効果額	-	円	効果額		-	円	効果額	-	円	効果額	-	円	効果額合計(円)	-

No.	負担金の名称/指示事項/所管	上段：予定、下段：実績 目標達成の状況/取組状況 (◎・・・達成(取組完了)、○・・・達成(毎年度取組)、×・・・未達成、一・・・取組中、一・・・今後の取組)					効果額算出根拠又は効果額が算出できない場合の効果	目標効果額の算出根拠										
		22年度取組予定(→)	23年度取組予定(→)	24年度取組予定(→)	25年度取組予定(→)	26年度取組予定(→)												
①補助金等の見直し【継続】	42	静岡県中部地区観光協議会負担金	事業の検証を行い、中部地区内他団体との統合、再編に向け検討を重ねる。	事業の検証を行い、他団体との統合、再編に向け検討を行う。	引き続き事業の検証を行い、他団体との統合、再編に向けた検討を行う。	広域観光推進の提言を受け、組織のあり方、事業の推進体制及び事業内容の検討を行う。	平成25年度に作成し、中部地区経営者会議の場で報告したアクションプランに従い、本協議会が中部地区の広域観光の柱として事業を推し進める。	-										
		関係協会等との統合を検討すること。	削減見込額	-	円	削減見込額	-		円	削減見込額	-	円	削減見込額	-	円	削減見込額	-	円
	効果見込額	-	円	効果見込額	-	円	効果見込額		-	円	効果見込額	-	円	効果見込額	-	円		
	22年度取組実績(→)	23年度取組実績(→)	24年度取組実績(→)	25年度取組実績(→)	26年度取組実績(→)	削減見込額合計(円)	-											
	観光課	事業の検証を行ったが、統合・再編に向けた検討には至らなかった。	事業の検証を行い、他団体との統合、再編に向け検討を行った。	事業の検証を行ったが、統合・再編に向けた検討には至らなかった。	広域観光推進の提言を受け、中部地区の広域観光の連携は本協議会が柱となることを確認し、平成25年度から5ヵ年のアクションプランを作成、次年度以降の事業・取組について方向を定めた。	継続して負担金の削減を要望している。	効果見込額合計(円)		-									
	削減額	-	円	削減額	-	円	削減額		-	円	削減額	-	円	削減額	-	円	削減額合計(円)	-
	効果額	-	円	効果額	-	円	効果額		-	円	効果額	-	円	効果額	-	円	効果額合計(円)	-

【推進項目(3)補助金等の整理合理化】

行政として対応すべき必要性、費用対効果、経費負担のあり方等の制度目的の達成度を検証し、絶えず補助金等の全般的な見直しを行い、廃止、縮減に努める。また、運用にあたっては、公平性・公正性を確保し、適正化を図る。

No.	負担金の名称/指示事項/所管	上段：予定、下段：実績 目標達成の状況/取組状況 (◎…達成(取組完了)、○…達成(毎年度取組)、×…未達成、→…取組中、-…今後の取組)					効果額算出根拠又は 効果額が算出できない場合の効果	目標効果額の算出根拠		
		22年度取組予定(→)	23年度取組予定(→)	24年度取組予定(→)	25年度取組予定(→)	26年度取組予定(→)				
①補助金等の見直し【継続】	195	新東名高速道路建設促進期成同盟会負担金	当初実施計画No. 29に記載	当初実施計画No. 29に記載	当初実施計画No. 29に記載	当初実施計画No. 29に記載	当初実施計画No. 29に記載	-		
		繰越金等不用額を考慮し、負担金の削減に努めること。	削減見込額 効果見込額	- 円 -	削減見込額 効果見込額	- 円 -	削減見込額 効果見込額		- 円 -	削減見込額 効果見込額
		22年度取組実績(→)	23年度取組実績(→)	24年度取組実績(→)	25年度取組実績(→)	26年度取組実績(→)				
	都市計画課	当初実施計画No. 29に記載	当初実施計画No. 29に記載	当初実施計画No. 29に記載	当初実施計画No. 29に記載	当初実施計画No. 29に記載	削減見込額合計(円)		-	
		削減額	- 円	削減額	- 円	削減額	- 円		削減額合計(円)	-
		効果額	- 円	効果額	- 円	効果額	- 円		効果額合計(円)	-
							効果見込額合計(円)		-	
							削減額合計(円)		-	
							効果額合計(円)		-	

No.	負担金の名称/指示事項/所管	上段：予定、下段：実績 目標達成の状況/取組状況 (◎…達成(取組完了)、○…達成(毎年度取組)、×…未達成、→…取組中、-…今後の取組)					効果額算出根拠又は 効果額が算出できない場合の効果	目標効果額の算出根拠				
		22年度取組予定(○)	23年度取組予定(◎)	24年度取組予定()	25年度取組予定()	26年度取組予定()						
①補助金等の見直し【継続】	197	御前崎奥大井連絡道路整備促進期成同盟会負担金	平成21年度40千円/年から平成22年度は、20千円/年に減額する。	平成21年度40千円/年から平成23年度は、20千円/年に減額する。	平成21年度40千円/年から平成24年度は、10千円/年に減額する。	平成21年度40千円/年から平成25年度は、10千円/年に減額する。	平成21年度40千円/年から平成26年度は、10千円/年に減額する。	平成21年度負担金額(40千円)-20千円=20千円				
		繰越金等不用額を考慮し、負担金の削減に努めること。	削減見込額 効果見込額	20,000 円 20,000 円	削減見込額 効果見込額	- 円 20,000 円	削減見込額 効果見込額		- 円 20,000 円	削減見込額 効果見込額	- 円 20,000 円	
		22年度取組実績(○)	23年度取組実績(◎)	24年度取組実績(→)	25年度取組実績(→)	26年度取組実績(→)						
	都市計画課	H21年度40千円/年からH22年度は、20千円/年に減額した。【効果額】20千円	平成21年度40千円/年から平成23年度は10千円/年に減額した。【効果額】30千円	継続して支出した。	継続して支出した。	継続して支出した。	削減見込額合計(円)		20,000			
		削減額	20,000 円	削減額	10,000 円	削減額	- 円		削減額	- 円	削減額合計(円)	30,000
		効果額	20,000 円	効果額	30,000 円	効果額	30,000 円		効果額	30,000 円	効果額合計(円)	140,000
							効果見込額合計(円)		100,000			
							削減額合計(円)		30,000			
							効果額合計(円)		140,000			

No.	負担金の名称/指示事項/所管	上段：予定、下段：実績 目標達成の状況/取組状況 (◎…達成(取組完了)、○…達成(毎年度取組)、×…未達成、→…取組中、-…今後の取組)					効果額算出根拠又は 効果額が算出できない場合の効果	目標効果額の算出根拠		
		22年度取組予定(→)	23年度取組予定(→)	24年度取組予定(→)	25年度取組予定(→)	26年度取組予定()				
①補助金等の見直し【継続】	325	静岡県道路協会負担金	補助金等の事業検証と見直し作業を行い、幹事会・総会等に諮り適正化を図るとともに今後の予算に反映する。	補助金等の事業検証と見直し作業を行い、幹事会・総会等に諮り適正化を図るとともに今後の予算に反映する。	引き続き補助金等の事業検証と見直し作業を行い、幹事会・総会等に諮り適正化を図るとともに今後の予算に反映する。	引き続き補助金等の事業検証と見直し作業を行い、幹事会・総会等に諮り適正化を図るとともに今後の予算に反映する。	引き続き補助金等の事業検証と見直し作業を行い、幹事会・総会等に諮り適正化を図るとともに今後の予算に反映する。	-		
		繰越金等不用額を考慮し、負担金の削減に努めること。	削減見込額 効果見込額	- 円 -	削減見込額 効果見込額	- 円 -	削減見込額 効果見込額		- 円 -	削減見込額 効果見込額
		22年度取組実績(→)	23年度取組実績(→)	24年度取組実績(→)	25年度取組実績(→)	26年度取組実績(→)				
	建設課	補助金等の事業検証と見直し作業を継続して行うこととし、H22年度は見送り。	日本道路協会の定めにより、現状維持	日本道路協会の定めにより、現状維持	日本道路協会の定めにより、現状維持	日本道路協会の定めにより、現状維持	削減見込額合計(円)		-	
		削減額	- 円	削減額	- 円	削減額	- 円		削減額合計(円)	-
		効果額	- 円	効果額	- 円	効果額	- 円		効果額合計(円)	-
							効果見込額合計(円)		-	
							削減額合計(円)		-	
							効果額合計(円)		-	

【推進項目(3)補助金等の整理合理化】

行政として対応すべき必要性、費用対効果、経費負担のあり方等の制度目的の達成度を検証し、絶えず補助金等の全般的な見直しを行い、廃止、縮減に努める。また、運用にあたっては、公平性・公正性を確保し、適正化を図る。

No.	負担金の名称/指示事項/所管	上段：予定、下段：実績 目標達成の状況/取組状況 (◎・・・達成(取組完了)、○・・・達成(毎年度取組)、×・・・未達成、―・・・取組中、―・・・今後の取組)					効果額算出根拠又は 効果額が算出できない場合の効果	目標効果額の算出根拠			
		22年度取組予定(→)	23年度取組予定(→)	24年度取組予定(→)	25年度取組予定(→)	26年度取組予定(→)					
326	静岡県道路協会負担金 静岡県道路利用者会議	補助金等の事業検証と見直し作業を行い、幹事会・総会等に諮り適正化を図るとともに今後の予算に反映する。	補助金等の事業検証と見直し作業を行い、幹事会・総会等に諮り適正化を図るとともに今後の予算に反映する。	引き続き補助金等の事業検証と見直し作業を行い、幹事会・総会等に諮り適正化を図るとともに今後の予算に反映する。	引き続き補助金等の事業検証と見直し作業を行い、幹事会・総会等に諮り適正化を図るとともに今後の予算に反映する。	引き続き補助金等の事業検証と見直し作業を行い、幹事会・総会等に諮り適正化を図るとともに今後の予算に反映する。					
		削減見込額	- 円	削減見込額	- 円	削減見込額			- 円	削減見込額	- 円
	繰越金等不用額を考慮し、負担金の削減に努めること。	効果見込額	- 円	効果見込額	- 円	効果見込額			- 円	効果見込額	- 円
		22年度取組実績(→)	23年度取組実績(→)	24年度取組実績(→)	25年度取組実績(→)	26年度取組実績(→)					
	建設課	補助金等の事業検証と見直し作業を継続して行うこととし、H22年度は見送り。	総会承認：現状維持	総会承認：現状維持	総会承認：現状維持 (人口割20,000+事業費割)	総会承認：現状維持 (人口割20,000+事業費割)			削減見込額合計(円)	-	
		削減額	- 円	削減額	- 円	削減額			- 円	削減額合計(円)	-
		効果額	- 円	効果額	- 円	効果額			- 円	効果額合計(円)	-

No.	負担金の名称/指示事項/所管	上段：予定、下段：実績 目標達成の状況/取組状況 (◎・・・達成(取組完了)、○・・・達成(毎年度取組)、×・・・未達成、―・・・取組中、―・・・今後の取組)					効果額算出根拠又は 効果額が算出できない場合の効果	目標効果額の算出根拠			
		22年度取組予定(→)	23年度取組予定(→)	24年度取組予定(→)	25年度取組予定(→)	26年度取組予定(→)					
327	静岡県市町村道整備促進期同盟会負担金	補助金等の事業検証と見直し作業を行い、幹事会・総会等に諮り適正化を図るとともに今後の予算に反映する。	補助金等の事業検証と見直し作業を行い、幹事会・総会等に諮り適正化を図るとともに今後の予算に反映する。	引き続き補助金等の事業検証と見直し作業を行い、幹事会・総会等に諮り適正化を図るとともに今後の予算に反映する。	引き続き補助金等の事業検証と見直し作業を行い、幹事会・総会等に諮り適正化を図るとともに今後の予算に反映する。	引き続き補助金等の事業検証と見直し作業を行い、幹事会・総会等に諮り適正化を図るとともに今後の予算に反映する。					
		削減見込額	- 円	削減見込額	- 円	削減見込額			- 円	削減見込額	- 円
	繰越金等不用額を考慮し、負担金の削減に努めること。	効果見込額	- 円	効果見込額	- 円	効果見込額			- 円	効果見込額	- 円
		22年度取組実績(→)	23年度取組実績(→)	24年度取組実績(→)	25年度取組実績(→)	26年度取組実績(→)					
	建設課	補助金等の事業検証と見直し作業を継続して行うこととし、H22年度は見送り。	総会承認：現状維持	総会承認：現状維持	総会承認：現状維持	総会承認：現状維持			削減見込額合計(円)	-	
		削減額	- 円	削減額	- 円	削減額			- 円	削減額合計(円)	-
		効果額	- 円	効果額	- 円	効果額			- 円	効果額合計(円)	-

No.	負担金の名称/指示事項/所管	上段：予定、下段：実績 目標達成の状況/取組状況 (◎・・・達成(取組完了)、○・・・達成(毎年度取組)、×・・・未達成、―・・・取組中、―・・・今後の取組)					効果額算出根拠又は 効果額が算出できない場合の効果	目標効果額の算出根拠			
		22年度取組予定(→)	23年度取組予定(→)	24年度取組予定(→)	25年度取組予定(→)	26年度取組予定(→)					
328	静岡県国道協会負担金	補助金等の事業検証と見直し作業を行い、幹事会・総会等に諮り適正化を図るとともに今後の予算に反映する。	補助金等の事業検証と見直し作業を行い、幹事会・総会等に諮り適正化を図るとともに今後の予算に反映する。	引き続き補助金等の事業検証と見直し作業を行い、幹事会・総会等に諮り適正化を図るとともに今後の予算に反映する。	引き続き補助金等の事業検証と見直し作業を行い、幹事会・総会等に諮り適正化を図るとともに今後の予算に反映する。	引き続き補助金等の事業検証と見直し作業を行い、幹事会・総会等に諮り適正化を図るとともに今後の予算に反映する。					
		削減見込額	- 円	削減見込額	- 円	削減見込額			- 円	削減見込額	- 円
	繰越金等不用額を考慮し、負担金の削減に努めること。	効果見込額	- 円	効果見込額	- 円	効果見込額			- 円	効果見込額	- 円
		22年度取組実績(→)	23年度取組実績(→)	24年度取組実績(→)	25年度取組実績(→)	26年度取組実績(→)					
	建設課	補助金等の事業検証と見直し作業を継続して行うこととし、H22年度は見送り。	総会承認：現状維持	総会承認：現状維持	総会承認：現状維持	総会承認見込み：現状維持			削減見込額合計(円)	-	
		削減額	- 円	削減額	- 円	削減額			- 円	削減額合計(円)	-
		効果額	- 円	効果額	- 円	効果額			- 円	効果額合計(円)	-

【推進項目(3)補助金等の整理合理化】

行政として対応すべき必要性、費用対効果、経費負担のあり方等の制度目的の達成度を検証し、絶えず補助金等の全般的な見直しを行い、廃止、縮減に努める。また、運用にあたっては、公平性・公正性を確保し、適正化を図る。

No.	負担金の名称/指示事項/所管	上段：予定、下段：実績 目標達成の状況/取組状況 (◎…達成(取組完了)、○…達成(毎年度取組)、×…未達成、→…取組中、-…今後の取組)					効果額算出根拠又は 効果額が算出できない場合の効果	目標効果額の算出根拠			
		22年度取組予定(→)	23年度取組予定(→)	24年度取組予定(→)	25年度取組予定(→)	26年度取組予定(→)					
①補助金等の見直し【継続】	(主)焼津森線道路整備促進期同盟会負担金	補助金等の事業検証と見直し作業を行い、幹事会・総会等に諮り適正化を図るとともに今後の予算に反映する。	補助金等の事業検証と見直し作業を行い、幹事会・総会等に諮り適正化を図るとともに今後の予算に反映する。	引き続き補助金等の事業検証と見直し作業を行い、幹事会・総会等に諮り適正化を図るとともに今後の予算に反映する。	引き続き補助金等の事業検証と見直し作業を行い、幹事会・総会等に諮り適正化を図るとともに今後の予算に反映する。	引き続き補助金等の事業検証と見直し作業を行い、幹事会・総会等に諮り適正化を図るとともに今後の予算に反映する。	-	-			
		削減見込額	- 円	削減見込額	- 円	削減見込額			- 円	削減見込額	- 円
	繰越金等不用額を考慮し、負担金の削減に努めること。	効果見込額	- 円	効果見込額	- 円	効果見込額			- 円	効果見込額	- 円
	22年度取組実績(→)	23年度取組実績(→)	24年度取組実績(→)	25年度取組実績(→)	26年度取組実績(→)	削減見込額合計(円)			-		
	建設課	補助金等の事業検証と見直し作業を継続して行うこととし、H22年度は見送り。	幹事会において負担金について検討を行ったが、毎年度繰越金が減少しているため、現状維持することとなった。	幹事会において負担金について検討を行ったが、毎年度繰越金が減少しているため、現状維持することとなった。	幹事会において負担金について検討を行ったが、毎年度繰越金が減少しているため、現状維持することとなった。	幹事会において負担金について検討を行ったが、毎年度繰越金が減少しているため、現状維持することとなった。			効果見込額合計(円)	-	
		削減額	- 円	削減額	- 円	削減額			- 円	削減額合計(円)	-
		効果額	- 円	効果額	- 円	効果額			- 円	効果額合計(円)	-

No.	負担金の名称/指示事項/所管	上段：予定、下段：実績 目標達成の状況/取組状況 (◎…達成(取組完了)、○…達成(毎年度取組)、×…未達成、→…取組中、-…今後の取組)					効果額算出根拠又は 効果額が算出できない場合の効果	目標効果額の算出根拠			
		22年度取組予定(→)	23年度取組予定(◎)	24年度取組予定(→)	25年度取組予定(→)	26年度取組予定(→)					
①補助金等の見直し【継続】	(主)島田吉田線バス建設促進期同盟会負担金	補助金等の事業検証と見直し作業を行い、幹事会・総会等に諮り適正化を図るとともに今後の予算に反映する。	H22年度負担金80,000円からH23年度は70,000円に減額予定。 【効果見込額】10千円	H24年度負担額70,000円 【効果見込額】10千円	H25年度負担額70,000円 【効果見込額】10千円	今年度事業が竣工することから同盟会は解散の見通し	-	-			
		削減見込額	- 円	削減見込額	10,000 円	削減見込額			- 円	削減見込額	- 円
	繰越金等不用額を考慮し、負担金の削減に努めること。	効果見込額	- 円	効果見込額	10,000 円	効果見込額			- 円	効果見込額	- 円
	22年度取組実績(→)	23年度取組実績(◎)	24年度取組実績(→)	25年度取組実績(→)	26年度取組実績(◎)	削減見込額合計(円)			10,000		
	建設課	補助金等の事業検証と見直し作業を継続して行うこととし、H22年度は見送り。	H22年度負担金80,000円からH23年度は70,000円に減額。 【効果額】10千円	H24年度負担額70,000円 【効果額】10千円	平成24年度に減額：現状維持	同盟会の目的を達成したことから解散			効果見込額合計(円)	10,000	
		削減額	- 円	削減額	10,000 円	削減額			- 円	削減額合計(円)	10,000
		効果額	- 円	効果額	10,000 円	効果額			10,000 円	効果額合計(円)	40,000

No.	負担金の名称/指示事項/所管	上段：予定、下段：実績 目標達成の状況/取組状況 (◎…達成(取組完了)、○…達成(毎年度取組)、×…未達成、→…取組中、-…今後の取組)					効果額算出根拠又は 効果額が算出できない場合の効果	目標効果額の算出根拠			
		22年度取組予定(→)	23年度取組予定(→)	24年度取組予定(→)	25年度取組予定(→)	26年度取組予定(→)					
①補助金等の見直し【継続】	大井川新橋等建設促進期同盟会負担金	補助金等の事業検証と見直し作業を行い、幹事会・総会等に諮り適正化を図るとともに今後の予算に反映する。	補助金等の事業検証と見直し作業を行い、幹事会・総会等に諮り適正化を図るとともに今後の予算に反映する。	引き続き補助金等の事業検証と見直し作業を行い、幹事会・総会等に諮り適正化を図るとともに今後の予算に反映する。	引き続き補助金等の事業検証と見直し作業を行い、幹事会・総会等に諮り適正化を図るとともに今後の予算に反映する。	引き続き補助金等の事業検証と見直し作業を行い、幹事会・総会等に諮り適正化を図るとともに今後の予算に反映する。	-	-			
		削減見込額	- 円	削減見込額	- 円	削減見込額			- 円	削減見込額	- 円
	繰越金等不用額を考慮し、負担金の削減に努めること。	効果見込額	- 円	効果見込額	- 円	効果見込額			- 円	効果見込額	- 円
	22年度取組実績(→)	23年度取組実績(→)	24年度取組実績(→)	25年度取組実績(→)	26年度取組実績(→)	削減見込額合計(円)			-		
	建設課	補助金等の事業検証と見直し作業を継続して行うこととし、H22年度は見送り。	幹事会において負担金について検討を行ったが、毎年度繰越金が減少しているため、現状維持することとなった。	負担額が80,000円から60,000円へ20,000円削減された。 H24年度負担額60,000円 【効果額】20千円	幹事会において負担金について検討を行ったが、毎年度繰越金が減少しているため、現状維持することとなった。	幹事会において負担金について検討を行ったが、毎年度繰越金が減少しているため、現状維持することとなった。			効果見込額合計(円)	-	
		削減額	- 円	削減額	- 円	削減額			- 円	削減額合計(円)	-
		効果額	- 円	効果額	- 円	効果額			20,000 円	効果額合計(円)	20,000

【推進項目(3)補助金等の整理合理化】

行政として対応すべき必要性、費用対効果、経費負担のあり方等の制度目的の達成度を検証し、絶えず補助金等の全般的な見直しを行い、廃止、縮減に努める。また、運用にあたっては、公平性・公正性を確保し、適正化を図る。

No.	負担金の名称/指示事項/所管	上段：予定、下段：実績 目標達成の状況/取組状況 (◎・・・達成(取組完了)、○・・・達成(毎年度取組)、×・・・未達成、→・・・取組中、-・・・今後の取組)					効果額算出根拠又は 効果額が算出できない場合の効果	目標効果額の算出根拠
		22年度取組予定(→)	23年度取組予定(→)	24年度取組予定(→)	25年度取組予定(→)	26年度取組予定(→)		
① 補助金等の 見直し【 継続】	332	藤枝天竜線道路整備促進期成同盟会負担金	補助金等の事業検証と見直し作業を行い、幹事会・総会等に諮り適正化を図るとともに今後の予算に反映する。	補助金等の事業検証と見直し作業を行い、幹事会・総会等に諮り適正化を図るとともに今後の予算に反映する。	引き続き補助金等の事業検証と見直し作業を行い、幹事会・総会等に諮り適正化を図るとともに今後の予算に反映する。	引き続き補助金等の事業検証と見直し作業を行い、幹事会・総会等に諮り適正化を図るとともに今後の予算に反映する。	H26年度負担額38,000円 【効果額】10千円	-
		縦越金等不用額を考慮し、負担金の削減に努めること。	削減見込額 - 円	削減見込額 - 円	削減見込額 - 円	削減見込額 - 円	削減見込額 - 円	
	効果見込額 - 円	効果見込額 - 円	効果見込額 - 円	効果見込額 - 円	効果見込額 - 円			
	22年度取組実績(→)	23年度取組実績(→)	24年度取組実績(→)	25年度取組実績(◎)	26年度取組実績(→)			
	補助金等の事業検証と見直し作業を継続して行うこととし、H22年度は見送り。	幹事会において負担金について検討を行ったが、毎年度繰越金が減少しているため、現状維持することとなった。	幹事会において負担金について検討を行ったが、毎年度繰越金が減少しているため、現状維持することとなった。	負担額が48,000円から38,000円へ10,000円削減された。 H25年度負担額38,000円 【効果額】10千円	幹事会において負担金について検討を行ったが、毎年度繰越金が減少しているため、昨年と同額とすることとなった。			
	削減額 - 円	削減額 - 円	削減額 - 円	削減額 10,000 円	削減額 - 円			
	削減額合計(円) -	削減額合計(円) -	削減額合計(円) -	削減額合計(円) -	削減額合計(円) -			
	効果額 - 円	効果額 - 円	効果額 - 円	効果額 10,000 円	効果額 10,000 円			
	効果額合計(円) 20,000	効果額合計(円) 20,000	効果額合計(円) 20,000	効果額合計(円) 20,000	効果額合計(円) 20,000			
	建設課							

No.	負担金の名称/指示事項/所管	上段：予定、下段：実績 目標達成の状況/取組状況 (◎・・・達成(取組完了)、○・・・達成(毎年度取組)、×・・・未達成、→・・・取組中、-・・・今後の取組)					効果額算出根拠又は 効果額が算出できない場合の効果	目標効果額の算出根拠
		22年度取組予定(→)	23年度取組予定(◎)	24年度取組予定()	25年度取組予定()	26年度取組予定()		
① 補助金等の 見直し【 継続】	135	静岡県公民館振興市町村長連盟負担金	退会の可能性について調査研究する。	H23年度をもって退会する。 【効果見込額】30千円				平成21年度負担金額:30千円
		H25.4.1までに退会について検討すること。	削減見込額 - 円	削減見込額 - 円	削減見込額 30,000 円	削減見込額 - 円	削減見込額 - 円	
	効果見込額 - 円	効果見込額 - 円	効果見込額 30,000 円	効果見込額 30,000 円	効果見込額 30,000 円			
	22年度取組実績(→)	23年度取組実績(◎)	24年度取組実績()	25年度取組実績()	26年度取組実績()			
	負担金見直しについて調査研究を実施した。	H23.12.14 退会届提出 【効果額】30千円						
	削減額 - 円	削減額 30,000 円	削減額 - 円	削減額 - 円	削減額 - 円			
	削減額合計(円) 30,000	削減額合計(円) 30,000	削減額合計(円) 30,000	削減額合計(円) 30,000	削減額合計(円) 30,000			
	効果額 - 円	効果額 30,000 円	効果額 30,000 円	効果額 30,000 円	効果額 30,000 円			
	効果額合計(円) 120,000	効果額合計(円) 120,000	効果額合計(円) 120,000	効果額合計(円) 120,000	効果額合計(円) 120,000			
	社会教育課							

【推進項目(3)補助金等の整理合理化】

行政として対応すべき必要性、費用対効果、経費負担のあり方等の制度目的の達成度を検証し、絶えず補助金等の全般的な見直しを行い、廃止、縮減に努める。また、運用にあたっては、公平性・公正性を確保し、適正化を図る。

No.	負担金の名称/指示事項/所管	上段：予定、下段：実績 目標達成の状況/取組状況 (◎…達成(取組完了)、○…達成(毎年度取組)、×…未達成、→…取組中、-…今後の取組)					効果額算出根拠又は 効果額が算出できない場合の効果	目標効果額の算出根拠			
		22年度取組予定 (→)	23年度取組予定 (→)	24年度取組予定 (◎)	25年度取組予定 (○)	26年度取組予定 (→)					
①補助金等の見直し【継続】	70	全国市議会議長会負担金	負担金使途の精査を行う。	負担金使途の精査を行う。	均等割△68000円、人口割△38000円の減額見込み	負担金使途の精査を行い、全国市議会議長会則施行規則第10条(負担金基準)に基づき、支出する予定。 人口段階区分：100千人～200千人未満 均等割 272,000円 人口割 341,000円 負担金合計 613,000円	負担金使途の精査を行い、全国市議会議長会則施行規則第10条(負担金基準)に基づき、支出する予定。 人口段階区分：100千人～200千人未満 均等割 272,000円 人口割 341,000円 負担金合計 613,000円	平成23年度負担金支出額 719千円 平成24年度負担金支出額 613千円 効果額 ▲106千円 ☆規則改正の内容 H27から 負担金額588,000円 効果見込額 ▲ 25千円 削減見込額合計(円) — 効果見込額合計(円) — 削減額合計(円) 106,000 効果額合計(円) 318,000			
		削減見込額	— 円	削減見込額	— 円	削減見込額	— 円				
	効果見込額	— 円	効果見込額	— 円	効果見込額	— 円					
	22年度取組実績 (→)		23年度取組実績 (→)		24年度取組実績 (○)		25年度取組実績 (○)		26年度取組実績 (○)		
	議会事務局	決算の確認を行った。使途には問題はありませんでした。	決算について確認を行ったが、問題なく継続して支出した。	全国市議会議長会則施行規則第10条(負担金基準)に基づき、負担金を減額し支出した。 負担金：719,000円→613,000円	全国市議会議長会則施行規則第10条(負担金基準)に基づき、負担金を支出した。 負担金：613,000円	全国市議会議長会則施行規則第10条(負担金基準)に基づき、負担金を支出した。 負担金：613,000円	また、平成27年度から負担金引き下げの規則改正を決議した。				
	削減額	— 円	削減額	— 円	削減額	106,000 円	削減額		— 円	削減額	— 円
	効果額	— 円	効果額	— 円	効果額	106,000 円	効果額		106,000 円	効果額	106,000 円

No.	負担金の名称/指示事項/所管	上段：予定、下段：実績 目標達成の状況/取組状況 (◎…達成(取組完了)、○…達成(毎年度取組)、×…未達成、→…取組中、-…今後の取組)					効果額算出根拠又は 効果額が算出できない場合の効果	目標効果額の算出根拠			
		22年度取組予定 (→)	23年度取組予定 (→)	24年度取組予定 (→)	25年度取組予定 (→)	26年度取組予定 (→)					
①補助金等の見直し【継続】	71	東海市議会議長会負担金	負担金使途の精査を行う。	負担金使途の精査を行う。	負担金使途の精査を行う。	負担金使途の精査を行い、東海市議会議長会則第19条に基づき支出する予定。 人口区分：10万人以上20万人未満 均等割：13,000円 人口割：24,000円 負担金合計：37,000円	負担金使途の精査を行い、東海市議会議長会則第19条に基づき支出する予定。 人口区分：10万人以上20万人未満 均等割：13,000円 人口割：24,000円 負担金合計：37,000円	目標達成に向けて、今後も引き続き、公平・公正・透明性の確保の観点から負担金の使途の精査を行い、適正な執行に努める。 ☆規則改正の内容 H27から 負担金額33,000円 効果見込額 ▲ 4千円(人口割)			
		削減見込額	— 円	削減見込額	— 円	削減見込額	— 円				
	効果見込額	— 円	効果見込額	— 円	効果見込額	— 円					
	22年度取組実績 (→)		23年度取組実績 (→)		24年度取組実績 (→)		25年度取組実績 (→)		26年度取組実績 (→)		
	議会事務局	決算の確認を行った。使途には問題はありませんでした。	決算について確認を行ったが、問題なく継続して支出した。	東海市議会議長会則第19条に基づき支出した。 負担金合計：37,000円	東海市議会議長会則第19条に基づき支出した。 負担金合計：37,000円	東海市議会議長会則第19条に基づき支出した。 負担金合計：37,000円	また、平成27年度から負担金引き下げの規則改正を決議した。				
	削減額	— 円	削減額	— 円	削減額	— 円	削減額		— 円	削減額	— 円
	効果額	— 円	効果額	— 円	効果額	— 円	効果額		— 円	効果額	— 円

【推進項目(3)補助金等の整理合理化】

行政として対応すべき必要性、費用対効果、経費負担のあり方等の制度目的の達成度を検証し、絶えず補助金等の全般的な見直しを行い、廃止、縮減に努める。また、運用にあたっては、公平性・公正性を確保し、適正化を図る。

具体的事	No.	負担金の名称/指示事項/所管	上段：予定、下段：実績 目標達成の状況/取組状況 (◎…達成(取組完了)、○…達成(毎年度取組)、×…未達成、→…取組中、-…今後の取組)					効果額算出根拠又は効果額が算出できない場合の効果	目標効果額の算出根拠
			22年度取組予定(→)	23年度取組予定(→)	24年度取組予定(→)	25年度取組予定(→)	26年度取組予定(→)		
①補助金等の見直し【継続】	72	東海市議会議長会慶弔基金負担金	負担金使途の精査を行う	負担金使途の精査を行う。	負担金使途の精査を行う。	負担金使途の精査を行い、東海市議会議長会会則第19条に基づき支出する予定。 各市均等割：3,000円	負担金使途の精査を行い、東海市議会議長会会則第19条に基づき支出する予定。 各市均等割：3,000円	目標達成に向けて、今後も引き続き、公平・公正・透明性の確保の観点から負担金の使途の精査を行い、適正な執行に努める。 ☆規則改正の内容 H27から 負担金額1,000円 効果見込額 ▲ 2千円	-
		繰越金等不用額を考慮し、負担金の削減に努めること。今後、負担金の使途の精査を行い、適正な執行に努めること。	削減見込額 - 円	削減見込額 - 円	削減見込額 - 円	削減見込額 - 円	削減見込額 - 円		
		効果見込額 - 円	効果見込額 - 円	効果見込額 - 円	効果見込額 - 円	効果見込額 - 円			
		22年度取組実績(→)	23年度取組実績(→)	24年度取組実績(→)	25年度取組実績(→)	26年度取組実績(→)			
		決算の確認を行った。使途の問題はありませんでした。	決算について確認を行ったが、問題なく継続して支出した。	東海市議会議長会会則第19条に基づき支出した。 負担金合計：3,000円	東海市議会議長会会則第19条に基づき支出した。 負担金合計：3,000円	東海市議会議長会会則第19条に基づき支出した。 負担金合計：3,000円 また、平成27年度から負担金引き下げの規則改正を決議した。			
		削減額 - 円	削減額 - 円	削減額 - 円	削減額 - 円	削減額 - 円			
		効果額 - 円	効果額 - 円	効果額 - 円	効果額 - 円	効果額 - 円			
		削減額合計(円) -	削減額合計(円) -	削減額合計(円) -	削減額合計(円) -	削減額合計(円) -			
		効果額合計(円) -	効果額合計(円) -	効果額合計(円) -	効果額合計(円) -	効果額合計(円) -			
		議会事務局							

具体的事	No.	負担金の名称/指示事項/所管	上段：予定、下段：実績 目標達成の状況/取組状況 (◎…達成(取組完了)、○…達成(毎年度取組)、×…未達成、→…取組中、-…今後の取組)					効果額算出根拠又は効果額が算出できない場合の効果	目標効果額の算出根拠
			22年度取組予定(→)	23年度取組予定(◎)	24年度取組予定(→)	25年度取組予定(→)	26年度取組予定(→)		
①補助金等の見直し【継続】	73	静岡県市議会議長会負担金	負担金見直しについて調査研究を行う。	東海市議会議長会定期総会開催基金積立金負担金(人口割24,000円)を廃止する。 【効果見込額】24千円	負担金使途の精査を行う。 廃止【効果見込額】24千円	負担金使途の精査を行い、静岡県市議会議長会負担金会則第16条の規程に基づき支出する予定。 通常負担金：101,000円 静岡県地方議会議長連絡協議会負担金：46,500円 負担金合計：147,500円	負担金使途の精査を行い、静岡県市議会議長会負担金会則第16条の規程に基づき支出する予定。 通常負担金：101,000円 静岡県地方議会議長連絡協議会負担金：46,500円 負担金合計：147,500円	目標達成に向けて、今後も引き続き、公平・公正・透明性の確保の観点から負担金の使途の精査を行い、適正な執行に努める。 ☆規則改正の内容 H27から 負担金慶弔費分廃止 効果見込額 ▲ 10千円	-
		今後、負担金の使途の精査を行い、適正な執行に努めること。	削減見込額 - 円	削減見込額 - 円	削減見込額 - 円	削減見込額 - 円			
		効果見込額 - 円	効果見込額 - 円	効果見込額 - 円	効果見込額 - 円	効果見込額 - 円			
		22年度取組実績(→)	23年度取組実績(◎)	24年度取組実績(→)	25年度取組実績(→)	26年度取組実績(→)			
		負担金見直しについて調査研究を実施した。	東海市議会議長会定期総会開催基金積立金負担金(人口割24,000円)を廃止となった。 【効果額】24千円	静岡県市議会議長会負担金会則第16条の規程に基づき支出した。 平成23年度に加え、さらに2,000円を減額した。 負担金：149,500円→147,500円	静岡県市議会議長会負担金会則第16条の規程に基づき支出した。 負担金：147,500円	静岡県市議会議長会負担金会則第16条の規程に基づき支出した。 負担金：147,500円 また、平成27年度から負担金引き下げの規則改正を決議した。			
		削減額 - 円	削減額 24,000 円	削減額 2,000 円	削減額 - 円	削減額 - 円			
		効果額 - 円	効果額 24,000 円	効果額 26,000 円	効果額 26,000 円	効果額 26,000 円			
		削減額合計(円) 26,000	削減額合計(円) 26,000	削減額合計(円) 26,000	削減額合計(円) 26,000	削減額合計(円) 26,000			
		効果額合計(円) 102,000	効果額合計(円) 102,000	効果額合計(円) 102,000	効果額合計(円) 102,000	効果額合計(円) 102,000			
		議会事務局							

行政として対応すべき必要性、費用対効果、経費負担のあり方等の制度目的の達成度を検証し、絶えず補助金等の全般的な見直しを行い、廃止、縮減に努める。また、運用にあたっては、公平性・公正性を確保し、適正化を図る。

No.	負担金の名称/指示事項/所管	上段：予定、下段：実績 目標達成の状況/取組状況 (◎…達成(取組完了)、○…達成(毎年度取組)、×…未達成、―…取組中、―…今後の取組)					効果額が算出できない場合の効果	目標効果額の算出根拠				
		22年度取組予定(→)	23年度取組予定(→)	24年度取組予定(→)	25年度取組予定(→)	26年度取組予定(→)						
①補助金等の見直し【継続】	静岡県中部四市議会議長協議会負担金	負担金使途の精査を行う	負担金使途の精査を行う。	負担金使途の精査を行う。	負担金使途の精査を行い、静岡県中部四市議会議長協議会要領第9条に基づき支出する予定。 負担金：100,000円	負担金使途の精査を行い、静岡県中部四市議会議長協議会要領第9条に基づき支出する予定。 負担金：100,000円	目標達成に向けて、今後も引き続き、公平・公正・透明性の確保の観点から負担金の使途の精査を行い、適正な執行に努める。	—				
		削減見込額	— 円	削減見込額	— 円	削減見込額			— 円			
		効果見込額	— 円	効果見込額	— 円	効果見込額			— 円			
	22年度取組実績(→)		23年度取組実績(→)		24年度取組実績(→)				25年度取組実績(→)		26年度取組実績(→)	
	決算の確認を行った。使途には問題はありませんでした。	決算について確認を行ったが、問題なく継続して支出した。	静岡県中部四市議会議長協議会要領に基づき支出した。 負担金：100,000円	静岡県中部四市議会議長協議会要領に基づき支出した。 負担金：100,000円	静岡県中部四市議会議長協議会要領に基づき支出した。 負担金：100,000円	削減見込額合計(円)			—			
	削減額	— 円	削減額	— 円	削減額	— 円			削減額	— 円	削減額合計(円)	—
	効果額	— 円	効果額	— 円	効果額	— 円			効果額	— 円	効果額合計(円)	—
議会事務局	削減見込額	— 円	削減見込額	— 円	削減見込額	— 円	削減見込額	— 円	削減見込額合計(円)	—		
	効果見込額	— 円	効果見込額	— 円	効果見込額	— 円	効果見込額	— 円	効果見込額合計(円)	—		
	削減額	— 円	削減額	— 円	削減額	— 円	削減額	— 円	削減額合計(円)	—		
効果額	— 円	効果額	— 円	効果額	— 円	効果額	— 円	効果額合計(円)	—			

【推進項目(3)補助金等の整理合理化】

行政として対応すべき必要性、費用対効果、経費負担のあり方等の制度目的の達成度を検証し、絶えず補助金等の全般的な見直しを行い、廃止、縮減に努める。また、運用にあたっては、公平性・公正性を確保し、適正化を図る。

No.	負担金の名称/指示事項/所管	上段：予定、下段：実績 目標達成の状況/取組状況 (◎…達成(取組完了)、○…達成(毎年度取組)、×…未達成、―…取組中、―…今後の取組)					効果額が算出できない場合の効果	目標効果額の算出根拠				
		22年度取組予定(→)	23年度取組予定(→)	24年度取組予定(→)	25年度取組予定(→)	26年度取組予定(→)						
①補助金等の見直し【継続】	志太榛原五市二町議会議長連絡協議会負担金	負担金使途の精査を行う	負担金使途の精査を行う。	負担金使途の精査を行う。	負担金使途の精査を行い、志太榛原五市二町議会議長連絡協議会要領第9条に基づき支出する予定。 負担金：50,000円	負担金使途の精査を行い、志太榛原五市二町議会議長連絡協議会要領第9条に基づき支出する予定。 負担金：50,000円	目標達成に向けて、今後も引き続き、公平・公正・透明性の確保の観点から負担金の使途の精査を行い、適正な執行に努める。	—				
		削減見込額	— 円	削減見込額	— 円	削減見込額			— 円			
		効果見込額	— 円	効果見込額	— 円	効果見込額			— 円			
	22年度取組実績(→)		23年度取組実績(→)		24年度取組実績(→)				25年度取組実績(→)		26年度取組実績(→)	
	決算の確認を行った。使途には問題はありませんでした。	決算について確認を行ったが、問題なく継続して支出した。	志太榛原五市二町議会議長連絡協議会要領第9条に基づき支出した。 負担金：50,000円	志太榛原五市二町議会議長連絡協議会要領第9条に基づき支出した。 負担金：50,000円	志太榛原五市二町議会議長連絡協議会要領第9条に基づき支出した。 負担金：50,000円	削減見込額合計(円)			—			
	削減額	— 円	削減額	— 円	削減額	— 円			削減額	— 円	削減額合計(円)	—
	効果額	— 円	効果額	— 円	効果額	— 円			効果額	— 円	効果額合計(円)	—
議会事務局	削減見込額	— 円	削減見込額	— 円	削減見込額	— 円	削減見込額	— 円	削減見込額合計(円)	—		
	効果見込額	— 円	効果見込額	— 円	効果見込額	— 円	効果見込額	— 円	効果見込額合計(円)	—		
	削減額	— 円	削減額	— 円	削減額	— 円	削減額	— 円	削減額合計(円)	—		
効果額	— 円	効果額	— 円	効果額	— 円	効果額	— 円	効果額合計(円)	—			

No.	負担金の名称/指示事項/所管	上段：予定、下段：実績 目標達成の状況/取組状況 (◎…達成(取組完了)、○…達成(毎年度取組)、×…未達成、―…取組中、―…今後の取組)					効果額が算出できない場合の効果	目標効果額の算出根拠				
		22年度取組予定(→)	23年度取組予定(→)	24年度取組予定(→)	25年度取組予定(→)	26年度取組予定(→)						
①補助金等の見直し【継続】	富士山静岡空港利用促進協議会負担金	担当者間での協議を行う。	負担金の削減を要請する。	負担金の削減を要請する。	負担金使途の精査を行い、富士山静岡空港利用促進協議会費に関する規程第2条により支出する予定。 負担金：20,000円	負担金使途の精査を行い、富士山静岡空港利用促進協議会費に関する規程第2条により支出する予定。 負担金：20,000円	目標達成に向けて、今後も引き続き、公平・公正・透明性の確保の観点から負担金の使途の精査を行い、適正な執行に努める。	—				
		削減見込額	— 円	削減見込額	— 円	削減見込額			— 円			
		効果見込額	— 円	効果見込額	— 円	効果見込額			— 円			
	22年度取組実績(→)		23年度取組実績(→)		24年度取組実績(→)				25年度取組実績(→)		26年度取組実績(→)	
	開港3年間については、現負担金を継続方針のため、H24年で削減するよう協議した。	負担金の削減を要請した。	富士山静岡空港利用促進協議会費に関する規程第2条により支出した。 負担金：20,000円	富士山静岡空港利用促進協議会費に関する規程第2条により支出した。 負担金：20,000円	富士山静岡空港利用促進協議会費に関する規程第2条により支出した。 負担金：20,000円	削減見込額合計(円)			—			
	削減額	— 円	削減額	— 円	削減額	— 円			削減額	— 円	削減額合計(円)	—
	効果額	— 円	効果額	— 円	効果額	— 円			効果額	— 円	効果額合計(円)	—
議会事務局	削減見込額	— 円	削減見込額	— 円	削減見込額	— 円	削減見込額	— 円	削減見込額合計(円)	—		
	効果見込額	— 円	効果見込額	— 円	効果見込額	— 円	効果見込額	— 円	効果見込額合計(円)	—		
	削減額	— 円	削減額	— 円	削減額	— 円	削減額	— 円	削減額合計(円)	—		
効果額	— 円	効果額	— 円	効果額	— 円	効果額	— 円	効果額合計(円)	—			